

第6回 世界のウチナーンチュ大会 ゆんたくさびら世界のウチナーンチュ (県人会長・ウチナー民間大使会議)

行 動 宣 言

2016年10月28日

私たち、県人会長・ウチナー民間大使会議に参加したメンバーは、本日、第6回世界のウチナーンチュ大会を機に集い、「世界のウチナーンチュの日」や「ウチナーネットワークの継承・発展」等について意見交換をし、議論を深めました。

世界のウチナーンチュ1人1人が相互理解・相互扶助の重要性を認識し、沖縄県が目指す21世紀ビジョンに描かれた「世界に開かれた交流と共生の島」の実現に向けて討議したことをもとに、本日2016年10月28日より誇りある世界のウチナーネットワークを一層強固なものとするため、次の項目について取り組みます。

1. 世界のウチナーンチュの日に行うこと

- 世界のウチナーンチュ1人1人が母県と海外に雄飛したウチナーンチュに想いを馳せる
- 各国・各県人会において母県に関する取組を実施
- 世界のウチナーネットワークを活用した取組を実施

2. ウチナーネットワーク継承・発展に資すること

- 次世代を担う人材育成に一層力を入れる
- 沖縄文化の海外への発信に努め、文化交流を推進する
- 海邦養秀構築ネットワーク事業、ウチナーンチュ子弟等留学生事業及びウチナージュニアスタディー等の人材交流を継承発展させる
- 県人会同士の繋がりを強化する
- ウチナー民間大使のより良いあり方について引き続き検討する
- ITを活用したネットワークの構築を行い、相互の情報の発信と共有を努める

(4) しまくとうば語やびら世界大会

ア 日時

平成28年10月28日(金) 14:00～16:00

イ 会場

パレット市民劇場

ウ 入場者数

632名

エ 目的

沖縄文化の基層であり、ウチナーアイデンティティの拠り所である「しまくとうば」の大切さを再認識し、県内、国内および海外の県系人の間で普及・啓発、次世代への継承を図る。

オ 概要

しまくとうばによるスピーチ大会を、2部構成で行った。

第1部は、海外から参加の4名を含む、世界中から集まった選りすぐりの話者9名による、沖縄への思いが詰まったスピーチ「しまくとうば語やびら」が披露された。400席の会場に、600名を超える聴衆が押し掛け、会場は立ち見が出るほどの盛況となった。時には真摯に、時にはユーモアを交え、体全体を使って語りかける話者の巧みなしまくとうばに、会場の全員が魅了されつつ聴き入った。

第2部は、沖縄ハンズオンNPOユース倶楽部の小学生から大学生、一般の出演者らが、ハワイで琉球芸能文化の継承活動に取り組んでいる御冠船歌舞団をゲストに迎え、しまくとうば創作郷土劇『果報守御申上さびらハワイ移民編』を上演した。琉球処分後、経済的、社会的にも大変厳しい時代に、移民として海外へ旅立った人々、特にハワイに移民した人々が、戦前戦後をどのように生きたかを、歌と写真を交えて壮大な舞台が展開された。

話者への賞状が授与された後、観客席を巻き込んでカチャーシーへとなだれ込み、会場の熱気が最高潮のうちに催しは幕を閉じた。

【プログラム】

司会：佐久川伊弘、真栄里・サマンサ・明美

第1部

1. 主催者挨拶（沖縄県副知事 浦崎唯昭）

2. しまくとうば語やびら

比嘉 朝儀（カリフォルニア州、ガーデナ、米国）「大祖母ぬ面影」

兼謝名 希実（沖縄 読谷村）「組踊とうぬ出会い」

ジュリアン・イリー（カリフォルニア州、ロサンゼルス、米国）「肝心にちいていぬ黄金言葉」

新本 美津枝（沖縄 沖縄市）「伝ーてい行ちゃびらな沖縄ぬ宝」

上運天 巖 ウェスリー（カリフォルニア州、サンフランシスコ、米国）「親の寄言とうアイデンティティ」

大城 拓斗（沖縄 本部町）「ちびらせんどーうふおじい」

今泉 澄子（鹿児島 霧島市）「我中んかい流りとうる物」

當山 みゆき（沖縄 嘉手納町）「飲酒運転ゆるさんぐわー」

仲松 文子（ブラジル 沖縄 宜野湾市）「わん心ぬ財産」

3. ハワイ活動報告

第2部

4. しまくとうば創作郷土劇～果報守御申上さびら（ハワイ編）～

5. 賞状授与

6. 閉会の挨拶

（沖縄県文化スポーツ統括監 照喜名 一）



(5) 国際親善ゲートボール大会

- ア 日時
平成28年10月28日（金） 8：00～18：00
- イ 会場
奥武山運動公園陸上競技場
- ウ 参加チーム数（参加者数）
36チーム（216名）
うち、海外チーム：14チーム（84名）
県内チーム：22チーム（132名）
役員・審判員：48名

エ 目的
世代を超えて楽しめる生涯スポーツとして人気が高く、海外でも広く楽しまれているゲートボールを通して、大会参加者と県民相互の親睦を深める。

オ 概要
第1回大会以降、恒例となっている交流イベントを、今大会においても実施した。沖縄県ゲートボール連合に主管として全面的にご協力をいただき、円滑な運営のもと、海外と県内のウチナーンチュが終始和やかな雰囲気で開催を楽しみ、大いに親睦を深めた。

【大会スケジュール】

平成28年10月27日（木）	大会前日
代 表 者 会 議	15：00～17：00
平成28年10月28日（金）	
チ ャーム 受 付	08：00～08：25
開 会 式	08：40～09：00
予 選 リ ー グ 戦	09：30～13：20
決勝トーナメント戦	14：00～17：10
閉 会 式 ・ 表 彰 式	17：30～18：00

- 【参加チーム】
1. アメリカ ロサンゼルス1
 2. アメリカ ロサンゼルス2
 3. アルゼンチン アルゼンチンA
 4. アルゼンチン アルゼンチンB
 5. アルゼンチン アルゼンチンC
 6. アルゼンチン アルゼンチンD
 7. アルゼンチン アルゼンチンE
 8. アルゼンチン アルゼンチンF

9. アルゼンチン アルゼンチンG
10. ペルー ペルー
11. ペルー サン アグスティン
12. ブラジル ブラジルA
13. ブラジル ブラジルB
14. ボリビア ボリビア
15. 伊江村 徳宏
16. 伊江村 東江前
17. 宜野座村 惣慶
18. 宜野座村 宜野座区GB部
19. 金武町 並里
20. 金武町 伊芸ガジマル
21. うるま市具志川 具志川
22. うるま市具志川 ひまわり
23. うるま市勝連 勝連
24. 沖縄市 園田
25. 北谷町 北谷A
26. 北谷町 北谷B
27. 宜野湾市 宜野湾
28. 浦添市 てだこ
29. 浦添市 てだコレディース
30. 西原町 さわふじ
31. 那覇市 那覇
32. 南風原町 与那覇GB愛好会
33. 南風原町 兼城兼翔会
34. 南城市玉城 玉城
35. 久米島町 球美GBクラブA
36. 久米島町 球美GBクラブB
37. 八重山地区 やいま

- カ 大会結果
- 優 勝 アルゼンチン アルゼンチンA
- 準優勝 アメリカ ロサンゼルス1
- 第三位 アメリカ ロサンゼルス2
- 第三位 八重山地区 やいま



(6) ワールドウチナーシンポジウム

- ア 日時
平成28年10月29日（土） 13：00～15：00
- イ 会場
沖縄県市町村自治会館 自治会館ホール
- ウ 入場者数
105名
- エ 目的
「人・知識・文化が融和する海邦交流拠点」（沖縄21世紀ビジョン）の形成に向けて、様々なフィールドで活躍する次世代の代表者たちがパネルディスカッションを行い、それぞれの分野における取組やビジョンを共有する。

オ 概要
「次世代ウチナーンチュが世界に羽ばたき活躍するために！」をテーマとして、まさに「世界のウチナーンチュ」と呼ぶにふさわしいパネリストから、それぞれの立場・体験を踏まえた報告と意見が提起されるディスカッションが展開された。
ウチナーンチュというひとつのキーワードのもとに集いつつ、世界中から来る人々がお互いの違いを認め合う契機となるこの大会の開催そ



- (7) エイサーEXPO 2016
- ア 日時
平成28年10月30日（日） 10：00～16：30
- イ 会場
沖縄県立武道館 アリーナ

のものが、次世代ウチナーンチュの育成と平和の構築に大きく貢献していると締め括られ、来場者の多くが共感した。

- 【パネリスト】
- 山本・トム・健 ハワイ沖縄連合会 会長
照屋勇賢 ニューヨーク在住美術作家
普久原サオリ 沖縄NGOセンター事務局員
新里航平 北谷高校2年生
サンジブ・シュレスタ
沖縄ネパール友好協会 会長

- 【コーディネーター】
- 新垣誠 沖縄キリスト教学院大学 大学院
異文化コミュニケーション学科研究科 教授

- 【司会】
- 大城メロディ

- 【次第】
1. 開会
 2. 主催者挨拶（代読 沖縄県文化観光スポーツ部長 前田光幸）
 3. パネリスト、コーディネーター紹介
 4. パネリストからの報告
 5. ディスカッション
 6. 総括
 7. 閉会



- ウ 参加団体数（参加者数）
26団体（621名）
うち、海外4団体（カナダ、アメリカ、ブラジル、インドネシア）
県外3団体（東京、宮崎、熊本）
県内19団体

エ 目的

県民をはじめ世界中からウチナーンチュが一堂に会する機会に、青年エイサーや創作エイサー等、「伝統と創作」を網羅した「エイサー博覧会」を行い、エイサーを活用したウチナーアイデンティティの醸成及びエイサーネットワークの更なる構築を図る。

オ 概要

出演団体を平成28年6月1日（水）～7月15日（金）まで募集したところ、海外の4団体を含む28団体から応募があり、まさしく「EXPLO」のごとき活況を呈した。出演団体を「一般部門」、保育園及び幼稚園児から成る「キッズ部門」、複数の団体が合同で演舞を行う「一般部門（合同）」に分け、様々な世代／地域間の交流を図ったほか、プログラムについても、多彩なゲストによるパフォーマンスや、音楽イベントを通して文化交流のある奈良県との交流セレモニーを織り込むなど飽きさせない工夫を施したことから、長時間の催しにも関わらず、観客席は絶えず満席の状況だった。

合同演舞では、海外・県外・県内の3団体による息の合ったコラボレーションも披露され、「世界のウチナーンチュ大会」にふさわしいイベントとなった。

【プログラム／出演団体】

- 1. 開会の挨拶（沖縄県副知事 安慶田光男）
- 2. ゲスト芸能1 おもろ斉唱（おもろ主取 安仁屋眞昭）
- 3. キッズエイサー
 - ① むぎの子保育園（うるま市）
 - ② 開邦幼稚園シャイニーボーイズ(南風原町)
 - ③ 開邦幼稚園スマイルガールズ(南風原町)
- 4. 一般エイサー
 - ① ヒヤミカチふくぎ（那覇市）
 - ② 宇栄原太鼓（那覇市）
 - ③ 創価大学イチャリバチョーデーズ（東京都八王子市）
 - ④ イオン琉球エイサー隊（県内全域）
 - ⑤ 響鳴太鼓（うるま市）
 - ⑥ 鼓衆若太陽（浦添市）
 - ⑦ 琉球風車（宜野湾市）
- 5. ゲスト LIVE 1（イクマアキラ×日出克）
 - M1. 太陽の子ども達
 - M2. 煌（kirameki）

- M3. ミルクムナリ
- M4. ダイナミック琉球
- 6. 伝統エイサー1（千原エイサー保存会）
- 7. 一般エイサー
 - ⑧ 高崎エイサー隊風車（宮崎県都城市）
 - ⑨ 紅ばな心華（うるま市）
 - ⑩ The west coast なんくるないさあ（カナダ バンクーバ、米国 ワシントン州）
 - ⑪ 彩風（那覇市）
 - ⑫ 創作衆～桜輝～（那覇市）
 - ⑬ CHURASA（県内南部広域）
- 8. エイサー大使任命式
- 9. ゲスト芸能2 雅楽～伝統と創造～（原田敬子、シュテファン・フッソング、JOU）
- 10. 交流セレモニー（奈良県副知事 松谷幸和、せんとくん、笠丸、エイ坊）
- 11. 合同エイサー
 - ① 創価沖縄かりゆし太鼓×ジュニア(恩納村)
 - ② 古武道太鼓集団風之舞（糸満市）×中九州短期大学～繚乱～（熊本県八代市）×うーまくエイサーしんかインドネシア（インドネシア ジャカルタ）
 - ③ Drum & Dance TEAM BP×男塾武ーDoo（宮古島市）
 - ④ 那覇太鼓（那覇市）×チナグエイサー（ハワイ ホノルル市）
 - ⑤ 創作芸団レキオス（名護市）×ブラジルレキオス芸能同好会（ブラジル）
- 12. 伝統エイサー2（栄口青年会）
- 13. The Drumming ～Drums of Hope
- 14. グランドフィナーレ
- 15. 閉会の挨拶（代読 沖縄県文化スポーツ統括監 照喜名一）



(8) うまんちゅ三線大演奏会
～世界へ響け！ ちゅら島の音～

ア 日時

平成28年10月30日（土） 10：00～12：00
（練習、指導、リハーサルを含む）

イ 会場

沖縄セルラースタジアム那覇 メインスタンド

ウ 参加者数

1,900名

エ 目的

世界中の三線奏者が一堂に会し、沖縄の誇る伝統文化の一つである三線の大演奏を行い、世代、国境を越えて受け継がれる三線文化の素晴らしさを国内外に発信する。

オ 概要

課題曲の工工四・歌詞・練習用映像の製作から、参加への呼びかけ、催事当日の指揮・監督に至るまで、流派の別を問わず多くの三線演奏団体のご協力のもと、イベントを成功裡に終えることができた。開会式における「三線一斉演奏プログラム」が、ある程度習熟した弾き手による演奏を想定していたことに対し、「うまんちゅ三線大演奏会」は、「初心者大歓迎」を前面に出して参加者を募集した。6,000名という当初の目標には届かなかったものの、三線を携えた1,900名以上の参加者が一堂に会した光景は圧巻だった。また、「これだけ大勢の人間が出す音が揃うのか」、「スタジアムの構造上、音が反響して聞きづらいのではないか」といった



懸念はあったものの、鳴り響く歌声と三線の音色は一体感を醸し出していた。

参加者からも「楽しかった」「次回大会でもぜひやってほしい」といった称賛の声が聞かれ、反響も大きかったことから、このように参加者自らがプレイヤーとなる参加型イベントの実施の意義は大きいと言えるのではないかと。

一方、三線を持参することを参加要件としていたため、少なからぬ海外参加者が参加を見合わせていたことも分かっており、三線を貸与する仕組みを整える必要があったこと、また、より多くの県民の参加を得るための方策を検討する必要があることを、課題として挙げておきたい。

【課題曲】

「かぎやで風節」「安波節」「ていんさぐぬ花」
※流派によって違いのある上記の3曲すべてについて、「工工四」「歌詞」「練習用映像」を製作し、大会ホームページ上に掲載した。

【出演者】

〈挨拶登壇者〉

照喜名朝一（国指定重要無形文化財「琉球古典音楽」保持者）
西江 喜春（国指定重要無形文化財「組踊歌三線」保持者）

〈全体指揮・統括〉

宮里 敏則（琉球古典音楽安富祖流絃聲会 会長）
中村 一雄（琉球古典音楽野村流伝統音楽協会 会長）



7 連携イベント

世界のウチナーンチュを歓迎し県民との交流を図る企画や、大会の機運を盛り上げる企画を公募し、33のイベントを選定。大会前や期間中に実施され、大会を大いに盛り上げた。

①	「伝統組踊×現代版組踊」～伝統と未来～	日 時：平成28年10月29日(土) 昼公演(14：00～) 夜公演(18：00～) 場 所：沖縄コンベンションセンター 劇場棟 概 要：沖縄の誇る伝統組踊「護佐丸敵討」と、次世代を担う中高生で演じられている人気の現代版組踊「肝高の阿麻和利」の舞台を、連続上映する。2つの舞台の共通点、あるいは魅力の違いを比較し、伝統と現代の融合を体感できる。
②	オキナワ・ラティーナ in ウチナーンチュ大会	日 時：平成28年10月28日(金) 19：30～21：30 場 所：沖縄コンベンションセンター 劇場棟 概 要：アルベルト城間氏プロデュースによる、世界の“沖縄とラテン”を愛するアーティストが大集結。1部は、キューバへ移民した海人をテーマとしたミュージカル。2部は音楽ライブが行われる。 ※有料公演
③	国立劇場おきなわ企画公演 我らが住むは五大州Ⅱ	日 時：平成28年10月29(土)、30(日) 14：00～ 場 所：国立劇場おきなわ 大劇場 概 要：ウチナーンチュとともに海を渡った沖縄の伝統芸能は、世界各地で受け継がれ、現在では故郷沖縄との架け橋になっている。今回、世界中で活躍する沖縄芸能の実演家、芸能団体が一堂に会し、各地で育まれてきた沖縄の音楽、舞踊を披露する。 ※有料公演
④	琉球の風－琉球クリエイティブと琉球舞踊	日 時：平成28年10月28日(金) 16：00～、19：00～ 場 所：てんぶす那覇 テンプスホール 概 要：西洋で生まれたバレエを琉球音楽に融合させ、琉球クリエイティブという新しいジャンルを創作。第1部はそのステージ。第2部では、琉球古典芸能の原点である男性舞踊家による演舞も再現している。 ※有料公演
⑤	おきなわ新喜劇～世界のヤッケームン大会～	日 時：平成28年10月30日(日) 11：30～13：00 場 所：うまんちゅ大交流祭 はいさいステージ 概 要：2016年10月に行われる「世界のウチナーンチュ大会」。5年に1度、世界中に移民した県系人の子孫たちが一堂に沖縄に会するこの大イベントのために世界中から集まったウチナーンチュを迎える、とあるホテルのドタバタ劇を描く。
⑥	OKINAWA-Back to 1966 神の島・久高島の祭祀「イザイホウ」上映×講演／クロストーク	日 時：平成28年10月22日 (土) 場 所：沖縄県立博物館・美術館 3F 講堂 概 要：神の島・久高島の祭祀「イザイホウ」のドキュメンタリー映画「日本語版」「英語字幕版」の2本立て上映。加えて琉球歴史研究家・上里隆史氏による講演と沖縄芸能研究家・当間一郎氏と野村岳也監督によるクロストークを行う。来場者にイベント限定特製パンフレット(多言語版)を進呈。 ※有料上映

⑦	沖縄民謡 World UTAKAI 2016	日 時：平成28年10月26日(水) 場 所：てんぶす前広場(13：00～15：00) パレットくもじ前広場(16：20～16：40) 概 要：前夜祭パレードに先駆けて、世界から集ったウチナーンチュの皆さんを沖縄民謡でお迎えし、ウチナーンチュ大会の気運を盛り上げる。
⑧	S H A L L W E KACHASHI ?	日 時：平成28年10月27日(木)、30日(日) 13：00、14：00 場 所：沖縄セルラーパーク那覇周辺 概 要：「カチャーシーしたい人集まれえ！」その場にいる人が琉球舞踊に誘われて踊りだし、老若男女問わず輪が広がっていく。
⑨	第6回群舞の祭典・結舞踊イヤサッサ踊(もう)らなinウチナーンチュ大会	日 時：平成28年10月29日(土) 9：30～15：30 場 所：沖縄県立武道館 アリーナ棟 概 要：元気発信をテーマに、参加団体が自由に、創造性あふれる踊りを披露。老若男女誰でも気軽に参加できる踊りを通して交流を図る。会場では、初心者でも気軽に参加できる踊り体験コーナーも設ける。
⑩	第11回やる気・元気旗頭フェスタinなは	日 時：平成28年10月30日(日) 9：00～12：00 場 所：沖縄県奥武山運動公園 陸上競技場 概 要：那覇市立小中学校の児童生徒を対象に、那覇市の伝統文化である旗頭を用いての一連の活動に取り組んでもらうことで、教師や地域の方々と相互に交流し合い、認め合い、友情を深めながら子どもたちの「居場所づくり」を進めている。その旗頭活動の成果発表の場として開催。
⑪	「琉装からじ」無料体験	日 時：平成28年10月27(木)、28(金) 場 所：うまんちゅ大交流祭 カルチャーワークショップ 概 要：琉装と「からじ結い」が体験できるワークショップを開催し、大会の思い出に彩りを添えると共に、沖縄のソフトパワーを実感してもらう。
⑫	「世界のウチナーンチュ大会」琉装文化体験事業	日 時：平成28年10月27(木) 〈1回目〉13：00～14：00 〈2回目〉15：00～16：00 〈3回目〉17：00～18：00 場 所：うまんちゅ大交流祭 カルチャーワークショップ 概 要：琉装で琉球舞踊が体験できるワークショップを開催し、大会の思い出に彩りを添えると共に、沖縄のソフトパワーを実感してもらう。
⑬	うまんちゅ大交流祭 ヤングマンティーセレモニー	日 時：平成28年10月27日(木) 場 所：うまんちゅ大交流祭 カルチャーワークショップ 概 要：世界のウチナーンチュをぶくぶく茶でおもてなし。小学生、中学生、高校生、大学生、一般によるお点前とぶくぶく茶に関する展示も併せて実施。
⑭	草編み玩具あそびワークショップ	日 時：平成28年10月29日(金) 12：00～18：00 10月30日(土) 12：00～15：00 場 所：うまんちゅ大交流祭 カルチャーワークショップ 概 要：植物素材(ヤシ・アダンの葉)に囲まれた中で、草編み玩具の製作と、その玩具を使った遊びを体験できる。

⑮	第2回沖縄拳法空手道古武道国際セミナー	日 時：平成28年10月29日(土)、30日(日) 13：00～16：00 場 所：宜野湾市勤労者体育センター 概 要：原点回帰のもと沖縄空手古武道を共に学び、国際交流、各流派の交流、スキルアップを図る。 ※有料
⑯	学校でのしまくとうば普及継承の課題・ハワイ語復興に学ぶ	日 時：平成28年10月26日(水) 11：00～14：30 場 所：沖縄県市町村自治会館5、6会議室 概 要：ハワイ語復興事例も踏まえ、学校、普及団体によるしまくとうば普及継承に関する課題のディスカッション。
⑰	4ヶ国語移民年表アプリ“WUB Pedia”～世界のOKINAWAの歴史が分かる！～	日 時：平成28年10月28日(金) 場 所：沖縄県立博物館・美術館 3F講堂 概 要：沖縄移民の歴史年表を多言語翻訳、アプリ、Web化した「WUB Pedia」をお披露目。
⑱	第2回国際ウチナアンチュ祖先シンポジウムUkaji Deebiru !! ウカジデービル!!	日 時：平成28年10月28日(金) 9：15～12：30 場 所：沖縄県立博物館・美術館 3F講堂 概 要：なぜ多くの沖縄の人々が移民したのか、新しい土地でコミュニティの土台を作っていく際に直面した彼らの困難などについて議論し理解を深める。
⑲	世界のウチナアンチュの目から見た環境エネルギーシンポジウム	日 時：平成28年10月28日(金) 14：00～17：30 場 所：浦添市産業振興センター・結のまち 概 要：「世界のウチナアンチュ大会」の参加者を中心に、世界的な視点から地球環境及びエネルギーに関するシンポジウム。
⑳	世界のウチナアンチュ ～しまくとうば保存継承の現状と課題	日 時：平成28年10月29日(土) 10：00～13：00 場 所：おきでんふれあいホール 概 要：母県と海外ウチナアンチュ・コミュニティーが、しまくとうばの保存継承という共通の課題に向けてどのような連携ができるのかを議論するシンポジウム。
㉑	「命どう宝」と「平和の礎」を世界へ伝えよう	①日 時：平成28年10月28日(金) 13：00～16：30 場 所：沖縄県青年会館 概 要：沖縄戦体験者の講演 映画上映と写真 スライドショー ②日 時：平成28年10月29日(土) 12：30～17：00 場 所：平和祈念資料館 平和の礎 概 要：平和祈念資料館見学、平和の礎見学後平和宣言の発信
㉒	世界のウチナアンチュ・ナースディ「世界をつなぐナーシング・スピリッツ～ウチナアンチュ・ナースからのメッセージ～」	日 時：平成28年10月29日(土) 10：00～16：00 場 所：沖縄県立看護大学 概 要：午前中に世界で活躍するウチナアンチュ・ナースの基調講演。午後からは食事交流会（無料）。その後、ウチナアンチュ・ナースを囲んでのディスカッション（ゆんたくテーブル）を行う。

㉓	垂見健吾「新琉球人の肖像」写真展	日 時：平成28年10月27日(木)～10月30日(日) 場 所：タイムスビル1階エントランス 概 要：30年にわたり沖縄を拠点に活躍する南方写真師・垂見健吾が、2000年代後半から現在にかけて沖縄移民の方々をはじめ、世界各国、日本の他県に生きる「沖縄」の血が流れる人たちのポートレイトを撮り続けた作品『新・琉球人の肖像』の中から40点弱を展示。
㉔	写真展 鏡像の祖国 -アルゼンチンの日系人たち	日 時：平成28年10月25日(火)～10月30日(日) 場 所：沖縄県立博物館・美術館 県民ギャラリー1 概 要：アルゼンチンに住む日系人たちの姿を、6×6センチカメラと白黒フィルムを使い撮影した写真45点を展示。
㉕	①世界のウチナアンチュポートレートプロジェクト事前撮影会（第1回～第4回） ②世界のウチナアンチュポートレートプロジェクト	日 時：第1回 8月27日(土) 10：00～17：00 第2回 9月10日(土) 10：00～17：00 第3回 9月24日(土) 10：00～17：00 第4回 10月15日(土) 10：00～17：00 場 所：スタジオTERMINAL（那覇市前島2-11-9） 概 要：県内在住者向け（県内県外出身者、日系問わず）のポートレート撮影会。 日 時：平成28年10月27日(木)～10月30日(日) 10：00～19：00 場 所：沖縄セルラーパーク那覇及びその周辺 概 要：会場に特設スタジオを設営し、大会に訪れたウチナアンチュのポートレイトを撮影。撮影された写真はその場で展示する。
㉖	沖縄県公文書館移動展「写真が語る沖縄移民史」	日 時：平成28年10月27日(木)～30日(日) 場 所：沖縄セルラーパーク那覇 概 要：沖縄県公文書館所蔵資料から沖縄移民関係の写真資料を展示し、移民史を振り返る。
㉗	移民一世ルーツ調査・相談（レファレンス）サービス	日 時：平成28年10月27日(木)～30日(日) 場 所：沖縄セルラーパーク那覇 概 要：県立図書館で所蔵している移民資料（市町村史・字史移民編、各国移民記念誌、当時の沖縄の写真集等）の移民名簿から、移民一世の氏名等足跡を探すレファレンスサービスを実施し、沖縄との繋がりや当時の沖縄の様子を知ってもらう。
㉘	世界のウチナアンチュと一緒になのは素敵を探して歩こう！	1日目 日 時：平成28年10月29日(土) 9：00～11：00頃 場 所：てんぶす那覇～国際通りの裏道、脇道、壺屋や牧志市場（概要） 市場など約3キロをウォーキング。途中、公園でニューススポーツの“ラダーゲッター”などで体験交流を図る。 2日目 日 時：平成28年10月30日(日) 9：00～12：00頃 場 所：沖縄県庁前 県民広場～東町～久米～（うみそら公園）（概要） ～波の上など約5キロをウォーキング。波の上ビーチでニューススポーツ“キャッチング・ザ・スティック”などの体験交流を行う。 2日間とも 大人：300円、中学生以下：100円（保険料含む）



②9	第2回世界ウチナーンチュ沖縄角力(ウチナージマ)世界大会	日時：平成28年10月30日(日) 14：00～17：00 場所：奥武山公園内 芝生広場 概要：沖縄の伝統文化の一つである沖縄角力を個人戦のトーナメント方式2階級で行う。
③0	シニアサッカー南米・沖縄親善交流大会	日時：平成28年10月29日(土) 9：00～15：00 場所：金武町フットボールセンター 概要：南米のウチナーンチュとシニアサッカーの親善試合を行い、交流を深めあう。
③1	還暦軟式野球世界のウチナーンチュ交流大会	日時：平成28年10月28日(金) 10：00～15：00 場所：沖縄県奥武山運動公園 多目的広場 概要：軟式野球ボールを使用して、世界のウチナーンチュとの交流試合を行う。海外参加者や野球好きな50代の人も参加可能。
③2	里帰り三線鑑定会	日時：平成28年10月26日(水) 14：00～16：00 場所：県立博物館美術館1階実習室 概要：里帰りする大会参加者の家に代々受け継がれてきた三線の鑑定とメンテナンスを行い、故郷沖縄とのつながりをより深く感じてもらう。
③3	グラスボートでの大浦湾・縄文アオサング見学と地域住民との交流会	日時：平成28年10月28日(金) 10：00～13：00 場所：名護市大浦湾 概要：グラスボートで大浦湾の自然、特に縄文時代から生きているアオサング群落を鑑賞し、沖縄の自然の豊かさを体感してもらう。

8 市町村イベント・歓迎会

30市町村において、大会期間中またはその前後に、海外参加者の歓迎会や様々な趣向を凝らしたイベントが行われた。

番号	市町村名	担当部署	TEL/FAX	イベント名	日時	場所	概要	参加者	参加者の声
1	那覇市	総務部 平和交流・男女参画課	098-861-5195 098-861-4092	①第6回世界のウチナーンチュ大会なーふぁんちゅ交流会 ②伝統工芸体験 ③「第6回世界のウチナーンチュ大会」ウェルカムイベント 2016「空手・古武道のまち」NAHAシンポジウム ④那覇ハーリー会館見学	①10月28日(金) 18:30～20:30 ②10月29日(土) 10:00～17:00 (体験時間は、1時間半から2時間) ③10月26日(水) 18:00～20:30 ④10月26日(水)～10月30日(日) 10:00～17:00	①ANAクラウンプラザホテル沖縄ハービーユ ②那覇市伝統工芸館 ③パレット市民劇場 ④那覇ハーリー会館(那覇市泊3-1-8)	①県外、海外の那覇市出身者の方々を歓迎し、那覇市民との交流会を催す。 ②紅型(トートバック)色付けまたは、琉球漆器作りを体験する。(参加費1,000円) ③世界各国の県系人、県民のみならずに伝統文化である「空手古武道」の魅力に触れ、その「ルーツ」と「アイデンティティ」を再確認していただく。 ④沖縄の三大まつりの一つであるハーリーの歴史や衣装などを展示。実際にハーリーで使用する爬龍船(はりゅうせん)も見ることができる。	①海外 340名 地元 51名 ②海外 33名 地元 30名 ③入場者 321名 (内訳不明) 出演者 121名 (うち海外出演者52名) ④25名(内訳不明)	それぞれのイベントで参加してよかった、すばらかったという声が続けられた。
2	宜野湾市	企画部市民協働推進課	098-893-4411 098-892-7022	世界のジノーンチュ歓迎のタベ	10月28日(金) 18:00～	ラグナガーデンホテル	宜野湾市出身者の歓迎レセプション。琉球舞踊、ラテンバンドによる歌と踊りの余興。立食パーティー。	海外 97名 地元 258名	ウチナーンチュ大会は今回で3回目の参加となります。今回は娘二人とアメリカから参加しています。久しぶりに沖縄、宜野湾に来て、街並みがとても変わっていてびっくりしました。素晴らしい会場でウチナーンチュの皆さまと交流し、伝統芸能を楽しむことができ、感激しました。
3	石垣市	市民保健部市民生活課	0980-82-1253 0980-83-9255	おーったねーらー第6回世界のウチナーンチュ大会 in いしがき にーふぁいゆ文化交流懇親会	10月31日(月) 18:00～	南の美ら花ホテルミヤヒラ	第6回世界のウチナーンチュ大会参加者、市民との交流会	海外 10名 地元 31名	「交流会を開催してくれてありがとう」の声を多く頂いた。
4	浦添市	企画部国際交流課	098-876-1234 098-879-7224	①第6回世界のウラシーンチュ歓迎のタベ ②ウラシーふるさとバスツアー	10月28日(金) ①17:30～ ②AM10:00～	①浦添市でここホテル「市民交流室」 ②集合場所：浦添市役所1フロビー	①世界のウラシーンチュを迎え、市民や親族等らと友好の絆を深めるため歓迎会を開催する。 ②本市と南米を繋ぐ架け橋として活動している南米移住者子弟研修生を活用したバスツアーを開催し、市の文化財などをめぐり本市の魅力を紹介する。	海外 91名 一般 88名	①「親族に会えて良かった」「余興が充実していた」 ②「浦添の歴史や文化財について学ぶことができた」 「浦添の変化を見ることができた」
5	名護市	①～④総務部総務課地域協働係 ⑤名護博物館 ⑥教育委員会文化課市史編さん係	0980-53-1212 0980-53-6210	①市内視察 ②第6回世界のナグンチュ大会 ③世界ナグンチュビジネスフォーラム ④津田睦美写真展「マブイの往来」 ニューヨークに渡った沖縄移民の物語 ⑤特別展「名護親方・程順則展」 ⑥名護移民写真展	10月28日(金) ①9:00～16:30 ②18:00～21:00 ③15:00～16:30 ④18:00～21:00 ⑤10月25日(火)～30日(日) ⑥10月28日(金)～11月13日(日)	①市内 ②⑥名護市民会館中ホール ③名護中央公民館第1・2研修室 ④名護市立中央図書館ギャラリー ⑤名護博物館	①海外参加者を対象に、自らの故郷の地を巡っていただく市内視察 ②名護市出身者を招いた歓迎交流会 ③ウチナーンチュネットワークを拡大・強化し、世界中のウチナーンチュの発展を目的としたフォーラム ④ニューヨークに渡った沖縄移民に関する写真展 ⑤近世琉球の時代、五度も中国清朝に渡り、学問を修め、文化を伝えた国 Person・程順則に関する特別展 ⑥移民に関する写真展(ルーツ検索のブースを開設)	①のみ 国外361名 国内333名(市内289名を含む) 合計694名 市民ボランティアスタッフ約400名	• 海の浜はとてきれいだっただが善と違っていた。幼稚園時代の同級生と会えた。 • こんなに歓迎されるとは思わなかった。来てよかった。アメリカでは歌で絆を繋いでいる。また5年後、絶対帰ってくる。 • 初めてのウチナーンチュ大会の参加、娘と一緒に25年ぶりに名護市に来た。大歓迎に、感動している。 • 屋部で親戚に会えたことがとてもよかった。ツアーに参加して(屋部を歩いて)家に帰ってきたような感じがした。

番号	市町村名	担当部署	TEL/FAX	イベント名	日 時	場 所	概 要	参加者	参 加 者 の 声
6	糸 満 市	企画開発部 秘書広報課	098-840-8118 098-840-8112	第6回世界のイチマ ンチュ大会	10月28日(金) ①午後 ②19:00～21:30	NBCサムシン グフォー西崎	①市内の史跡をめぐるバスツアーを実施。 ②19:00～21:30 「世界のイチマンチュ 歓迎のタベ」開催。海外の糸満市出身者とその子弟を歓迎し、市民との交流を図る。	海外 138名 地元 245名	
7	沖 縄 市	経済文化部 文化芸能課	098-929-0261 098-923-3485	第6回世界のウチナー ンチュ大会 沖縄市歓迎レセプション	10月28日(金)	ミュージック タウン音市場	1部 歓迎式典(18:00～18:30) 2部 歓迎パーティー (19:00～21:00)	海外 194名 地元 137名	・前回も参加し、今回も参加した。今回は非常に楽しめた。 ・ホスト側と参加者が一緒に交流している雰囲気が高かった。 ・綾庭の宴(アトラクションショー)は、多言語字幕で分かりやすくとっても面白かった。
8	豊見城市	企画部企画 情報課	098-850-0246 098-850-5343	第6回世界のトミグ スクンチュ歓迎会	10月28日(金)	市内観光施設 豊見城市立中 央公民館	①市内観光施設・名所の視察 (11:00～15:40) ②移民資料展(終日) ③沖縄文化の体験等 (16:00～17:30) ④歓迎レセプション (18:00～20:00)	海外 107名 地元 140名	・今回の歓迎会は、ほとんどの地域が金曜日に開催されていたので参加した(ハワイの方々は毎回ツアーに参加しており、歓迎会への参加はあまりいせんでした。今回はどの市町村も同じ日に開催されたことでツアーが1日フリーとなり来られた、という人が多かった)。 ・午前中に行われた市内視察の様子を会場内で流しており、それが非常に良かった。今度は自分もぜひ参加したいと思った。 ・市での歓迎会の他、字でも歓迎会が行われると聞き嬉しかった。料理に「ナントウ」があって、祖父母が作ってくれた以来食べたことがなかったが、何十年ぶりに食べることができて嬉しい。 ・親戚などが来てくれてルーツが分かると思っていたが、関係者と会うことができず寂しかった。 ・(参加した親族より)前もって、どこの字にルーツを持つ誰誰が来る、という告知があればよかった。
9	うるま市	市民部市民 協働課市民 生活係	098-973-5487 098-974-6764	世界のうるまんちゅ 交流事業2016	①10月28日(金) PM3:00～ PM5:30 ②10月28日(金) PM6:30～ PM9:00	①うるま市内 ②出雲ブライ ダルギヤラ リーラピス	①うるま感動体験ツアー 次の7コースのうちから、1コースを体験していただきます。 (Aコース)故郷の唄めぐり (Bコース)エイサー体験 (Cコース)琉球舞踊体験 (Dコース)闘牛ふれあい体験 (Eコース)い草リースづくり体験 (Fコース)海中道路シーカヤックツアー (Gコース)鳥あるきツアー in 浜比嘉島 ②交流レセプション 市民・海外県系人の皆さまの交流の場としてレセプションを開催します。 うるま市産品を使用したお食事をばしめ、伝統エイサー、古典芸能、民謡といった芸能を、うるま市ならではの取り組みで披露いたします。 また、泡盛文化等、若い世代に引き継いでいただきたい文化を紹介するコーナーも設置いたします。 ③うるま市文化協会主催“うるま市芸能交流会 宴”	①海外 219名 ②海外 360名 地元 140名	・初めての体験で親切さに感動している。 ・目で見て、触れる体験という点でとても良かった。 ・うしんちーの漬物を着せてもらったこと、最高でした。楽しかったです。 ・皆さんがとてもフレンドリーでとても楽しく楽しめた。 ・ブラジルから沖縄に(または沖縄からブラジルに)、仲の良い友達をつくって運れてきたい。 ・住民の方には非常に温かく歓迎してもらった、ありがとう。 ・闘牛体験、すごかったです。私たちのガイドはとても親切でした。ありがとう。 ・私の父は沖縄で生まれ育ちました。最後に若かった頃に過ごした場所を訪れて良かった。なんてきれいな場所でしょう。 ・35年経った私の故郷で、プログラムでいろいろと教わりました。これは沖縄の歴史を学ぶのには素晴らしいプログラムです。 ・バスの乗車場所を探すのが難しかった。ホテルから集合場所までのバスを出すべき。 ・バス内で今いる場所や見える景色の説明があればもっと素晴らしい。 ・その土地の人たちとの対話、住む体験などの体験プログラムがあればいい ・一日のうちに数多くのツアーがあり、他に行きたいところも行けず少し困っ ・次ももう一度この体験が出来たらいい。ありがとう。 ・プログラムを継続してほしい。

番号	市町村名	担当部署	TEL/FAX	イベント名	日 時	場 所	概 要	参加者	参 加 者 の 声
10	宮古島市	観光商工局観光課	0980-73-2690 0980-73-2692	第6回世界のウチナーンチュ大会 in んまりすまみゃーく交流会 ①んまりすまみゃーく交流会及び宮古島観光 ②宮古島観光	①10月28日(金) 開場 18:00 開演 18:30 ②平成28年 10月29日(土) 9時半集合 10:00出発	海鮮 悟空(居酒屋)	市内での交流会及び宮古島観光を行う。 宮古島観光 伊良部大橋～下地島空港～雪塩製塩所～池間大橋～東平安名崎～インギヤー～ドイツ文化村～来間大橋～前浜ビーチ～宮古空港	イイベントを企画し、準備を進めていたが、参加希望者の日程の調整がつかず、開催を見送った。	
11	南 城 市	企画部まちづくり 推進課	098-948-7110 098-852-6004	①命のルーツ 体験プログラム ②歓迎・交流のタベ	10月28日(金) ①13:00～17:30 ②18:30～20:30	①南城市内 ②ユインチホテル 南城	①自身のルーツを知る目的で、私達の祖先である尚巴志のストーリーを史跡を回りながら学ぶ市内巡りツアー ②歓迎レセプション	①海外 80名 ②海外 209名 地元 169名	①沖縄で最初の統一王朝を築いた尚巴志の末裔と知った参加者より、「沖縄を身近に感じた、英雄の子孫と知り鳥肌が立った。祖父は、日本ではなく沖縄から来たと実感が湧いた。ハワイでみんなに伝えたい」 ②5年に1度、先祖の生まれ島に招待され、交流を深められることは素晴らしい。あたたかく迎えてくれてありがとう。
12	国 頭 村	総務課	0980-41-2101 0980-41-5910	世界のウチナーンチュ大会 国頭村出身者歓迎会	10月28日(金)	国頭村民ふれあいセンター	村内観光及び村民との交流会	海外 35名 地元 127名	第7回でまた会いましょう。
13	大宜味村	総務課	0980-44-3001 0980-44-3139	大宜味村出身者歓迎交流会	10月28日(金)	大宜味村農村環境改善センター	村民との交流	海外 57名 地元 147名	以前研修生として本村に滞在した方やその家族の参加があり、村民や親戚との再会を喜んでいた。 本年度の研修生による三線演奏等の余興もあり、大いに盛り上がった。
14	東 村	企画観光課	0980-43-2265 0980-43-2457	東村出身海外移住者歓迎会	10月28日(金) 18:00～20:00	東村農民研修施設	村出身の海外移住者及びその子弟との交流	海外 7名 地元 60名	・久しぶりに親戚、友人等と会うことができ、とても楽しかった。次回もまた参加したい。 ・村観光大使の大城ハネサさんの歌がとても素晴らしい。盛大な歓迎をしていただき、とても感動しました。
15	今帰仁村	総務課	0980-56-2101 0980-56-4270	世界のナギンチュンチュ歓迎会	10月28日(金) 18:00～20:00	今帰仁村コミュニティセンター	村民との交流会	海外 81名 地元 320名	・5年に1度の大会にこんなに多くの人が集まり感激した。 ・たぐさんの親戚に会えて良かった。 ・この大会をたぐさんの人達とシェアできる事、私の祖先の地に來れた事をとても嬉しく思います。 ・南米子弟研修生受け入れに感謝 ・自分たちのふるさとである本部町に帰ってくることできて、また、たぐさんの人温かく迎えていただけて本当に感動している。
16	本 部 町	企画政策課	0980-47-2702 0980-47-4576	第6回 世界のムトゥブンチュン大会	10月28日(金) 18:00～20:30	ホテルオリオンモ ブリゾート&スバ	町民との親善交流会	海外 107名 地元 235名	2011年に研修生としてポリビアから恩納村を訪れた眞栄城弥生さんは今回、妹と参加しました。 弥生さんは「5年前にできた友達やお世話になった方々に会うことが出来て良かった。次回も参加したい」と話していました。
17	恩 納 村	総務課	098-966-1200 098-966-2779	第6回 世界のウンナンチュン大会	10月29日(土)	ホテルムーンビーチ	①移民に関するパネル ②村内視察・記念植樹・交流会	海外 31名 地元 162名	

番号	市町村名	担当部署	TEL/FAX	イベント名	日 時	場 所	概 要	参加者	参 加 者 の 声
							世界のウチナーンチュ大会にあわせて沖縄に訪れる宜野座村出身者の海外移住者及びその子弟を本村に招き、村民との交流会を実施し、世代を追うことに導れつつあるネットワークを再構築する。また、海外で活躍する村出身者との交流をとおして、村民の国際交流思想の高揚を図り、国際化に対応できる人材の育成につなげる。	世界のウチナーンチュ大会にあわせて沖縄に訪れる宜野座村出身者の海外移住者及びその子弟を本村に招き、村民との交流会を実施し、世代を追うことに導れつつあるネットワークを再構築する。また、海外で活躍する村出身者との交流をとおして、村民の国際交流思想の高揚を図り、国際化に対応できる人材の育成につなげる。	①とてもおもしろい試みでした。多くのギノザンチュが活躍していることを知ることができて良かった。5年後もできたらいいですね。 ②研修生、派遣生のつながりが広がりますばらしい。1世、2世、3世、4世、これからもつながっていくことを期待したい。 ③5年前とは変わった町並みを見ることができた。 ④グローバルな時代を生き抜くために力になると思います。繋がりが高まるように、続くように願っています。
18	宜野座村	企画課	098-968-5100 098-968-5037	①ブレイバント シンポジウム ②村内めぐりバスツアー ③第6回世界のギノザンチュの集い	①10月25日(火) 18:30～19:30 ②10月27日(木) 14:00～15:30 ③10月28日(金) 18:00～20:30	宜野座村総合体育館		①海外 18名 地元 45名 ②海外 8名 地元 7名 ③海外 150名 地元 422名	
19	金 武 町	企画課	098-968-6262 098-968-6270	第6回世界のシマヌチュ大会 (金武町まつり同時開催)	10月22日(土)～ 10月24日(月) 金武町まつり (10月22・23日)	金武町立中央公民館 金武地区公園 等		海外 124名 地元 5,000名	• 会ったことがなかった親戚にも会えて嬉しかった。 • 同級生に会えて嬉しかった。 • 次回もぜひ参加したい。
20	伊 江 村	総務課	0980-49-2001 0980-49-2003	世界のイー ジ マ ン チュ交流会	10月28日(金) ①14:00～16:00 ②18:00～21:00	①伊江村内観光地等 ②伊江村農村環境改善センター	①島内観光 ふるさと伊江村の歴史や文化、自然を探索する。 ②世界のイー ジ マ ン チュ交流会 他国に在住する伊江村関係者を本村に招待し、村民との交流会を開催して、有意義な国際交流を図る。	海外 29名 地元 182名	• 久々に家族や親戚に再会できて良かった。 • 同級生の再会が嬉しかった。 • 熱烈に歓迎していただいて、嬉しかった。
21	読 谷 村	ゆたさむら推進部企画政策課	098-982-9205 098-982-9202	世界のユンタンザンチュ歓迎レセプション	10月29日(土) ①9:30～11:30 ②12:00～14:00 ③15:15～16:00	①読谷村内観光地等 ②読谷村地域振興センター ③読谷まつり会場	①村内観光めぐり ②歓迎レセプション ③読谷まつりへ舞台出演	海外 125名 地元 184名	
22	嘉手納町	企画財政課	098-956-1111 098-956-9508	世界のカタデナーンチュ歓迎のタベ	10月28日(金)	ロータリーブラザ2階 大ホール	海外の嘉手納町出身者の方々を歓迎し、町民との交流を図る。 ○町内視察 13:30～ ○交流会 18:00～	海外 33名 【歓迎会】 海外 62名 地元 220名	• 親戚に会うことができ、とても感動した。 • 多くの町民、職員で迎えて頂いたことが非常にうれしかった。また参加したいと思う。
23	北 谷 町	総務部町長室	098-936-1234 098-982-7718	世界のチャタンチュ歓迎会	10月28日(金)	ちゃたんニライセンター (カナイホール)	第6回世界のウチナーンチュ大会が開催するにあたり、世界各地から沖縄に来島来町する北谷町出身者を対象に歓迎式を行い町民との交流を図る。	海外 64名 地元 75名	北谷町の人、沢山の人にお会いできてとても光栄です。この日をとても楽しみにして、元氣を見ることができて良かったです。この日、この歓迎会に感謝しています。これからも、この関係があることを誇りにします。
24	北中城村	総務課	098-935-2233 098-935-3488	世界のキタナカガスケンチュ歓迎会	10月28日(金) 17:30～	北中城村立中央公民館	○海外の北中城村出身者を歓迎し、村民との交流を図る ○北中城村村制施行70周年記念式典を4時から開催する。	海外 143名 地元 185名	• 親戚が北中城村にいと聞き曾祖父より預かった写真を手がかりに親戚を捜しに参加しました。奇跡的に会うことができてとても感動しました。 • 北中城村村制施行70周年記念という節目の時に参加でき盛大に歓迎され母村に帰ってきてよかったです。
25	中 城 村	企画課	098-895-2131 098-895-3048	第5回世界のナカグスクンチュ大会	①10月22日(土) 10月23日(日) 9:00～21:00 ②10月28日(金) 14:00～17:00 ③10月28日(金) 18:00～21:00	①中城城跡 ②中城村内村内文化財、歴史の道、護佐丸歴史資料図書館など) ③村民及び世界のナカグスクンチュ同士の交流	①「[中城護佐丸まつり]」において世界のナカグスクンチュによる出し物を予定(演舞、移民写真展、各国料理出店など) ②海外在住者の村内視察(中城城跡、村内文化財、歴史の道、護佐丸歴史資料図書館など) ③村民及び世界のナカグスクンチュ同士の交流	【歓迎会】 海外 141名 地元 約260名	• 旅行で最も感動的な部分は、中城村での歓迎会だと思っています。私たちは、中城城跡を見学し、護佐丸と中城の歴史について学ぶことができました。護佐丸歴史資料図書館に行き、それらは私が先人たちと同じ場所を歩いていることを私に気づかせました。 • 親戚や友人に会うことができてとても嬉しい。 • 中城村の歓迎 おもてなしにととても感動した。 • 海外の人を迎えることで、自分自身もとても勉強になったし、いい経験になったと思う。

番号	市町村名	担当部署	TEL/FAX	イベント名	日 時	場 所	概 要	参加者	参 加 者 の 声
26	西 原 町	教育委員会生涯学習課	098-945-5036 098-911-7203	世界のニシハランチュの集い	10月28日(金) ①14:00～17:00 ②18:00～21:00	エリスリーナ西原ヒルズガーデン	①町内視察(平和の塔、町内企業、国指定文化財) ②歓迎レセプション(記念仕次ぎ、文化芸能の披露、町民との交流)	①海外 101名 ②海外 150名 地元 222名	• 友人や親戚と再会できて嬉しい • また5年後参加します
27	与那原町	総務課	098-945-2201 098-946-6074	世界のユナバルンチュの集い	10月28日(金) ①14:00～16:30 ②18:00～21:00	与那原町観光交流施設	①町内視察・記念植樹 ②ユナバルンチュの集い	①海外 46名 ②海外 64名 地元 195名	• 祖母の故郷に来てうれしい。 • 集いでは、おいしい料理と楽しい余興でもてなしてくれて、準備に関わった全ての皆様に大変感謝している。
28	南風原町	教育部生涯学習文化課 (文化センター)	098-889-7399 098-889-0529	世界の南風原人歓迎会 (せかいのふえーばるんちゅかんげいかい)	10月28日(金) 18:00～20:30	南風原町立中央公民館 黄金ホール	町紹介DVD放映、アトラクション、来沖者紹介等	【南風原めぐい】 海外 8名 【歓迎会】 海外 44名 地元 167名	• 親戚を揃えて会えたことは大変嬉しかった。 • 南風原町に来る度その発展が見れて嬉しい。 • 交流した研修生たちに再会して感激だった。 • 手作り料理の温かい歓迎会とはとても嬉しい。 • 沖縄料理が母の味と同じだった。 • 今後若者たちの交流する機会を作りたい。 • 研修生の受入、派遣を充実させたい。
29	八重瀬町	企画財政課	098-998-2668 098-998-4745	①移民ゆかりの地を歩くまちなーいツアー in やえせ ②第6回世界のヤエセンチュ大会 歓迎のタベ	10月28日(金) ①13:30～17:30 ②18:00～21:00	八重瀬町中央公民館	①移民とルーツのある場所をご紹介しながら町内を巡る ②伝統芸能の披露、町民との交流	海外 110名 地元 184名	• (記念写真を渡して)形として残すことができて非常に幸せ。 • 何十年振りに姉妹で集まることが出来た。関わってくれた全ての人に感謝したい。
30	久米島町	総務課	098-985-7121 098-985-7080	2016 世界の久米島ンチュ大会	10月25日(火)	久米島町具志川農村環境改善センター	国内外で活躍する久米島関係者が一堂に会することにより、関係者相互の絆を深め、久米島の活性化と相互の発展、未来に繋ぐネットワークを構築する。	海外 31名 地元 160名 ※沖縄本島の郷友会からの人数含む	• 合併当時、那覇で開催したけど、やはり久米島でやった方が価値がある。 • 今後も続けてほしい。 • 島民がもっと集まってほしい。島民にもPRを。 • とても素晴らしい企画だと思っています。前日のフェスティバルに気付かなかったのがもったいなかったです。 • とても楽しかったです。 • プログラム(イベント)が多い気がした。 • 久米島出身のアーティストを紹介するのによい。

9 国際交流団体イベント・歓迎会

県内の国際交流団体において、大会期間中またはその前後に、海外参加者の歓迎会や様々な趣向を凝らしたイベントが行われた。

番号	団 体 名	イベント名	開 催 日	場 所	イ ベ ン ト 内 容	参加者数	参 加 者 の 声
1	WUB ネットワーク	第20回WUB世界大会	10月26日(水) 12:00～14:40	那覇市ぶんか テンプス館	世界各地のWUB会員が集い、ウチナーネットワークの重要性を再確認するとともに、今後の活動の推進と発展に向け、各支部並びに各会員間の「結びつき」をさらに深める場とする。	150人	会の活動が来年で20年を迎えるにあたり、活動強化を確認した。
2	JICA沖縄国際 センター	移民資料展「ウチナーン チュの世越の肝心」ロビー 展における協力	10月21日(金)～ 10月30日(日)	沖縄県立博物 館・美術館 エントランス	大会実行委員会主催イベント「移民資料展『ウチナーンチュの世越の肝心』」ロビー展において、展示で用いられたパネル資料を提供した。	－	－
		ボリビア国派遣の伊波隊 員(現職派遣職員)によ る生徒派遣	10月20日(木)～ 11月3日(木)	県内各地	青年海外協力隊員としてボリビア共和国・オキナワ第一日ボ学校で活動中の伊波興穂隊員の引率のもと、生徒17名が初めて沖縄に渡り、糸満市内中学校での体験入学の他、大北小、中川小、喜名小での交流学習や、ウチナーンチュ大会開閉会式に参加した。交流先の小学校とは、事前にビデオレターや手紙のやり取りも行っていた。	－	－
		日系社会連携セミナー	10月19日(水) 13:30～16:50	JICA沖縄国際 センター 多目的室	照喜名一県文化スポーツ統括監による基調講演のほか、日本から中南米に渡った日系・県系人移住者及びその子弟によって築かれた日系社会との連携を図る「中南米日系社会との連携調査団」として南米に渡った企業からの報告等を通して、南米における県系人ネットワークとの人的交流の有り様を学べるセミナーを開催した。	－	－
		第6回世界のウチナーン チュ大会関連連載企画へ の協力	10月12日(水)～ 10月25日(火)	琉球新報誌面	高い技術や知識を持った若者が「志」を胸に海外へ飛び立ち各国で貢献している若者を追った琉球新報の連載企画「新世代世界のウチナーンチュ 志 Spirits」の企画立案に協力した。 連載では、青年海外協力員としてボリビアで活動中の伊波興穂隊員や、草の根技術協力事業として実施され、第11回JICA理事長賞も受賞している「沖縄・カンボジア「平和文化」創造の博物館づくり協力」に携わった沖縄県立博物館・美術館職員 園原謙氏をはじめとすると、JICAが実施する事業とそれに携わった人々がとりあげられた(10回に渡る連載の内、7回分がJICA関連人材)。	－	－
		中南米・民間連携 セミナー	6月13日(月) 14:00～17:00	JICA沖縄国際 センター 多目的室	沖縄県系人が約40万人いると言われている「中南米」との連携・人的交流への関心が県内で高まっていることを受け、中南米における日系・県系社会との連携をテーマとするセミナーを開講した。沖縄と中南米の関係、移民の歴史、及び県が行う国際交流事業の紹介等を行った。 沖縄県、大会実行委員会が後援を行った。	－	－

番号	団 体 名	イベント名	開 催 日	場 所	イ ベ ン ト 内 容	参加者数	参 加 者 の 声
3	浦添市 国際交流協会	JICAボランティア春募集 説明会におけるウチナー ンチュ大会の広報活動	4月2日(土) 4月13日(水) 4月20日(水)	JICA沖縄国際 センター、産業 支援センター、 沖縄県立博物 館・美術館	JICAボランティア参加に関心を寄せる人々を対象に、大会事務局スタッフにより大会のPR活動が行われた。	－	－
		第6回世界のウチナーン チュ大会ブレイイベント 「レッツスタディー!」ワール ドウチナーンチュ」事業 出前講座、JICA沖縄訪 問学習	5月17日(火)～ 8月20日(土)	県内中学校、 高等学校	第6回世界のウチナーンチュ大会ブレイイベント「レッツスタディー!」ワールドウチナーンチュ」事業と連携し、琉陽高校をはじめとする学校児童・生徒、また国際理解に関心を有する教員を対象に、日系社会ボランティアによる出前講座及び訪問学習を計8回実施した。移民の歴史、日系社会、体験談等を紹介した。	－	－
		第3回ふれあい講座 中南米編	10月14日(金)	JICA沖縄国際 センター 体育館	中南米地域から沖縄ヘエゴソーズムについて学びに来ている研修員10名がホストとして、50名の児童や市民を出迎え、写真やビデオ、民芸品などを展示して自国をPRしたほか、レクリエーションやダンスを通して交流を楽しんだ。	－	－
		第6回世界のウチナーン チュ大会1カ月前企画シ ンポジウム「世界のウチ ナーンチュになる!」	9月25日(日)	琉球新報社	第6回世界のウチナーンチュ大会開催1カ月前企画として、琉球新報社が主催したシンポジウムに、JICA事業に携わったコアプおきなわの石原氏修氏、県立博物館・美術館の園原謙氏、高校生3人がパネリストとして登壇した。	－	－
		第3回ふれあい講座 中南米編	10月14日(金)	JICA沖縄国際 センター 体育館	中南米地域から沖縄ヘエゴソーズムについて学びに来ている研修員10名がホストとして、50名の児童や市民を出迎え、写真やビデオ、民芸品などを展示して自国をPRしたほか、レクリエーションやダンスを通して交流を楽しんだ。	海外 地元 14人 47人	・イス取りゲームが日本のやり方と違っていておもしろかった。 ・移民についての話が勉強になった。 ・買い物ゲームを英語ではなくスペイン語でやったことがおもしろかった。
4	沖縄アルゼンチン 友好協会	アルゼンチン交流のタベ	10月31日(月) 18:00～20:00	かねひで 本社ビル レストラン マリエー	「第6回世界のウチナーンチュ大会」へ来沖したアルゼンチン沖縄県人連合会の皆様との交流を目的に「アルゼンチン交流のタベ」を開催。沖縄在住のアルゼンチン関係者との親善交流の機会となった。	海外 県外 約50人 数人 約70人 地元	沖縄県在住者にとっては、旧知の方を含むアルゼンチンウチナーンチュの方々との交を通し、アルゼンチン文化に触れる機会に、またアルゼンチンからの来沖者にとっては、沖縄在住の人々との交流と文化理解の機会になった。
5	沖縄ハワイ協会	ハワイ沖縄連合会役員、 会員歓迎・懇親会 めんそーれー、かりゆし Aloha Party	11月1日(火) 18:30～	パシフィック ホテル沖縄 万座の間	ハワイのウチナーンチュを歓迎する「アロハ」パーティを開催する。	海外 地元 70名 430名	ハワイ沖縄連合会役員及び会員、歴代会長、民間大使、琉舞師匠をお迎えしての、かつてない規模での歓迎会となった。地元からは、翁長雄志県知事をはじめ、多くの市町村長、企業・団体の長、沖縄ハワイ協会会長、沖縄ハワイクラブザ建設募金推進本部会員ら多くの参加者が会場を埋め尽くし、ハワイと沖縄の絆がより固く結ばれた。
6	沖縄 フィリピン協会	フィリピン 沖縄県人会 歓迎会	10月28日(金) 19:00～21:30	天久テラス	フィリピン沖縄県人会の方々を招いて、県内関係者との交流食事を催す。	海外 地元 30人 30人	三線や踊りでもてなしてもらってよかった。今後も沖縄とフィリピンの交流を続けたい。

番号	団体名	イベント名	開催日	場所	イベント内容	参加者数	参加者の声
7	沖縄 ブラジル協会	めんそーれ美ら島 沖縄「熱烈歓迎祝賀会」	10月29日(土) 18:30～21:00	沖縄ハーバー ビュースタイル	ブラジルのウチナナンチュを歓迎し、チムグクルの 交流を深める祝賀会を開催する。	66名 34名 地元 海外	会員の多くが出自である那覇市小禄の 歓迎会とぶつかり、参加者は少なめ だったが、熱烈な歓迎に大変感激して おり、宴はたいへん盛り上がった。
8	カンボジア 沖縄友好の会	COFAカンボジア 現地所長報告会	10月29日(土)	JICA沖縄国際 センター	当会現地事務所ベン、ラタナーがカンボジアの教育 事情を始めとする現状と課題について報告し、当会 が実施している生徒・学生への修学援助がカンボジ アの発展に寄与しつつある成果、継続していく重要 性を当会会員及び県民に広く知らしめる。	21名 2名 地元 海外	カンボジアの農村部の教育事情がよく 理解できた。
9	第6回世界のウチ ナナンチュ大会 Bolivia 歓迎実行委員会	BOLIVIA歓迎の宴 スポーツ交流会及びホー ムステイ（仮）	10月25日(火) 10月26日(水)～ 10月29日(土)	サザンプラザ 海邦 那覇市内及び 南部方面	ボリヴィアからウチナナンチュ大会に参加の県系人、 ボリヴィアから来沖中の研修生、県外からのボリ ヴィア関係者、県内の関係が集う歓迎、懇親会。 サッカーとゴルフを企画し交流を図る。 コロンビアの中学生が、県内の中学校への体験入学を 通して授業や文化交流を行う。	130人 100人 130人 70人 20人 50人 地元 県外 海外	海外の参加者は歓迎の宴に感激、再会 を喜ぶ場面がかなり多く時間は足りな い様子。 海外からの中学生は県内中学生との交 流やピーチでの海体験に感激した。
10	沖縄アメリカ協 会 沖縄ガリオア・フ ルブライト同窓会 アメリカ商工会	米国の沖縄県人会代表者 歓迎会	10月27日(木) 12:00～14:00	ホテルロイヤル オリオン	立食歓迎会	100人 60人 海外 地元	事前の連絡に苦慮したが、参加者も皆 よろこんでいた。商工会会頭、米総領 事、ドーウェン会長も出席。おみやげ も渡せた。

10 NHK連携イベント

ア 概要

第6回世界のウチナナンチュ大会への機運を醸成することを目的として、NHK 沖縄放送局と合同で、県民のみならず、県外、海外にあって沖縄に思いを寄せる人々を対象に、「世界に伝えたい沖縄のうた」とそれにまつわるエピソードを募集するキャンペーンを実施した。対象となる歌や歌手について特に詳細な条件は設けず、広い意味で沖縄に関わりのある歌を対象とする趣旨で募集を行った。

また、寄せられた回答をもとに、大会のグランドフィナーレでアーティストたちが歌う曲を決定するとともに、閉会式とグランドフィナーレの間にNHK スペシャルステージを設け、NHK 国際放送の人気番組「J-MELO」司会のMay J. も登場し、選ばれた沖縄のうたを歌うこととした。また、当日の様子は後日「J-MELO」番組内で世界に向けて放送された。

キャンペーンと連動して、海外のウチナナンチュの歌にまつわるエピソードを紹介したミニ番組も放送され、反響呼んだ。その結果、県内・国内に限らず、世界各地より幅広い年齢層の方々から多くの投稿が集まり、その一部はNHKの特設ホームページ上において公開された。また、選ばれた曲の中から「島人ぬ宝(BEGIN)」や「片手に三線を（ダイヤモンドス）」が歌われ、May J. も「ていんさぐぬ花」を披露し、観客を魅了した。

この他、NHK により、ウチナナンチュ大会会場からのラジオやテレビの公開生放送、海外からの参加者に取材したドキュメンタリーなど、様々な視点・角度から番組が制作・放送され（「IV

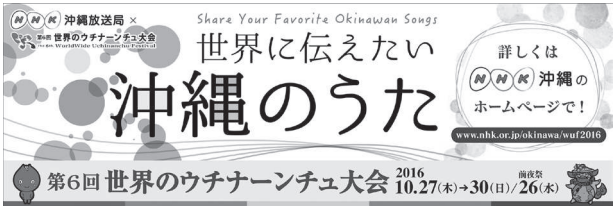
広報」参照）、大会の成功に大きく貢献した。

イ 募集期間

平成28年6月15日(水)～9月16日(金)

ウ 応募方法

キャンペーン特設ホームページから受付



11 共催・後援イベント

様々な団体が開催する大会に関連する事業について共催または後援を行い、大会の機運醸成を図った。

(1) 共催イベント

番号	イ ベ ン ト 名	主 催	日 時	場 所	概 要
1	第5回世界若者ウチナナンチュ大会 沖縄・2016 ～人と地域に感動と元気を届け、若者が熱く燃える4日間～	第5回世界若者ウチナナンチュ大会実行委員会	10月20日(木)～ 10月23日(日)	県内各地(西原町、沖縄市、名護市、うるま市等)	2012年から世界の4大陸(南米、北米、欧州、アジア)で世界若者ウチナナンチュ大会を開催。第5回目にあたる本大会では、これまでに形成されたウチナナーネットワークを最大限に活用し、「ウチナナーネットワークの拡大と発展」、「地域に目を向けるアクティブな若者の創出」を目指す。

(2) 後援イベント

番号	イ ベ ン ト 名	主 催	日 時	場 所	概 要
1	第26回沖縄市国際交流フェスティバル	沖縄市、株式会社ブラザハウス	2月28日(日) 11：00～19：00	ブラザハウスショッピン グセーター1F・2F	各国の舞台芸能文化を紹介するステージ、各国の家庭料理や郷土料理を紹介する出店販売、各国の文化や風習、沖縄から世界へ渡ったウチナナンチュの活躍や現状を紹介する展示を行う。
2	世界のミニミニママまつり in 琉球 (沖縄)	NPO法人 チルドリンママまつり 琉球チルドリン実行委員会	3月6日(日) 11：00～16：00	イオンモール沖縄ライカム 1階水増前グランドスクエア	地域実行委員 ママが主体となって地域のママが集まり、毎日の暮らしを楽しむイベント。今回は、「みんなが笑顔でリアルにつながる」をテーマとし、ママはじめ子供たちが世界の人々と笑顔でふれあうことにより、国境を越え、人種を越え、人と人との自然に笑顔で、ふれあう機会とする。
3	2016年度 中南米・民間連携セミナー ～ウチナナーネットワーク等 日系社会を活用した日本と中南米の連携～	独立行政法人国際協力機構 沖縄国際センター	6月13日(月) 13：30～17：00	JICA沖縄国際センター 多目的室	本セミナーは日系・沖縄県系人が活躍する中南米と県内企業の海外ビジネス展開を模索するセミナー。日本から中南米に渡った日本人・沖縄県人移住者及びその子弟によって築かれた日系社会との連携を図る「中南米日系社会との連携調査団」の派遣について紹介する。
4	虹色のかけはし内間安理 (Ansei Uchima) のARTと浦添の移民100年展	浦添市美術館	6月16日(木)～ 6月26日(日)	浦添市美術館	「第6回世界のウチナナンチュ大会」の開催を記念して、美術館と図書館の共同企画により、北米と南米を中心とした浦添の移民と文化について、市民をはじめとする県内外の人々に紹介する。
5	第6回世界のウチナナンチュ大会応援イベント ～沖縄とハワイ文化交流～	太平洋文化交流協会	6月23日(木) 10：00～	沖縄県男女共同参画センター にある 大ホール	沖縄とハワイは、地理的環境、風土、気候など類似する点が多く、また戦前から移民などを通じて活発な交流が行われてきた。第6回世界のウチナナンチュ大会を応援するため、当イベントを開催することで、互いの歴史と文化への理解と親睦、友好の絆をさらに深め、交流の輪を広げていくことを目的として、ワークショップや基調講演を実施する。
6	第3回おきなわ新喜劇ツアー 「世界のヤッケームン大会」	(株)よしもとクリエイティブ・エンジェシー	① 7月28日(木) 19：00～ ② 7月30日(土) 19：00～ ③ 7月31日(日) 19：00～ ④ 9月10日(土) 15：00～ ⑤ 9月11日(日) 15：00～ ⑥ 9月18日(日) 15：00～	① なんばグラン ② ③ ルミネ the ④ てだこホール ⑤ 沖縄市民会館 ⑥ 石垣市民会館 大ホール	第6回世界のウチナナンチュ大会のために、世界中から集まったウチナナンチュを迎える。とあるホテルのドタバタ劇を描く。 よしもと新喜劇に沖縄の歴史・文化・風習を合体させた笑って学べる新感覚沖縄エンターテインメント。ガレッジセールの座長をつとめる。

番号	イ ベ ン ト 名	主 催	日 時	場 所	概 要
7	第26回琉歌大賞	琉歌大賞実行委員会	①作品募集期間 8月11日～ 8月19日 ②表彰式 10月30日(日)	表彰式：恩納村ふれあい 体験学習センター	琉歌の普及・継承を目的に県内外や海外から琉歌を募集する。 また、今回は第6回世界のウチナナンチュ大会の開催を記念して、公益財団法人沖縄県文化振興会が主催する第12回おきなわ文学賞の琉歌部門と共同で開催する。
8	第12回おきなわ文学賞	公益財団法人 沖縄県文化振興会	①作品募集期間 9月1日～ 9月30日 ②選考期間 10月～11月 ③入選者発表 11月下旬 ④表彰式・祝賀会： 平成29年2月8日		沖縄県民・県出身者・県系人の文学作品を広く公募、奨励することにより、本県における文学活動を推奨し、県民文化の振興に役立てることを目的とする。また第6回世界のウチナナンチュ大会の開催を記念して、第12回おきなわ文学賞の琉歌部門と、琉歌対象実行委員会が主催する第26回琉歌大賞を共同で開催する。
9	第6回世界のウチナナンチュ大会応援 移民演劇 うっちゃん かんだばー ぶーちばー	島袋 薫	10月9日(日) 開場 13：30 開演 14：00	沖縄市民小劇場 あしびなー	「主人公中学生が色々な時代にタイムスリップしながら、沖縄の歴史や移民、世界のウチナナンチュ大会について理解していく」内容の移民演劇を上演する。
10	日系社会連携セミナー	独立行政法人国際協力機構 沖縄国際センター	10月19日(水) 13：30～16：50	JICA沖縄国際センター 多目的室	講話や「中南米日系社会との連携調査団」参加県内企業の報告を紹介するセミナーを開講し、沖縄県系・日系社会との更なる協力関係の構築を目指す。
11	あしびなープレゼンツ2016!! 琉球芸能「彩・風・香」	まちづくり NPOコザまち社中	10月22日(土) 18：00～	沖縄市民小劇場 あしびなー	沖縄大琉球芸能専攻OB会メンバーが“沖縄市民小劇場あしびなー”に集結。琉球舞踊、移民の題材にした舞踊劇などの琉球芸能公演を送る。
12	沖縄県移民関連相統問題連絡会 第1回国際カンファレンス	沖縄県系移民関連相統問題連絡会	10月29日(土) 10：00～14：00	レンタルスペース・シナジールーム (中城村南上原1021)	沖縄県系移民関連相統問題についての情報交換、並びに今後の問題解決に向けた協力関係構築を目的として開催する。
13	第6回世界のウチナナンチュ大会開催 記念特別上映「カクテルパーティー」 上映会	ファイブ・クロスカル チュラル・メディア株式会社	10月29日(土) 10：00～12：00	沖縄県立図書館 3階ホール	大城立裕の芥川賞受賞小説の原作を脚色した沖縄が舞台の新たなストーリーの新作映画である。沖縄県立図書館に大城立裕孝文庫があり、その関連から沖縄県立図書館との共催により開催することとなった。国内外から参集する大会参加者及び県民に観賞してもらふ機会としたい。
14	海洋博公園40周年記念海洋文化国際 シンポジウム ～太平洋を越えた人類のグレート ジャーニー～	海洋博公園	10月29日(土) 13：00～17：00	海洋博公園 海洋文化館 展示ホール	ハワイを含む太平洋地域の海洋文化を紹介する海洋文化館において、アジアから太平洋地域へカヌーを使い拡散した人類の旅に関するシンポジウムを開催する。ハワイ等のウチナナンチュの皆さまにもご参加いただきたい、人類拡散の歴史や、ハワイと沖縄のつながりについて周知を図る。
15	ニライカナイまつり	ニライカナイまつり 実行委員会	①11月5日(土) 15：00～21：00 ②11月6日(日) 11：00～21：00	宜野湾市海浜公園 野外劇場	古典音楽、エイサー、旗頭、クイチャー、八月踊りなど琉球弧の島々の芸能を一同に結集した音楽祭を開催する。

12 関連イベント

「第6回世界のウチナーンチュ大会」と時期を近くして行われる催事との合同企画を実施するほか、来場者に相互の催しを周知して相乗効果を図った。

①	空手の日 記念演武祭	日 時：平成28年10月23日（日） 15：00～17：15 場 所：国際通り、那覇市ぶんかテンプス館前広場 概 要：10月25日の「空手の日」を記念し、国際通りにおいて国内外の空手家4千人による「普及型Ⅰ」の一斉演武を行い、ギネス新記録の樹立を目指す。
②	ウチナーンチュ大会 空手・古武道交流 演舞祭	日 時：平成28年10月25日（火） 13：00～16：00 場 所：沖縄県立武道館 アリーナ 概 要：世界各国の空手・古武道の武道家が一堂に会し、沖縄伝統空手・古武道の演武祭を開催する。県内代表者による模範演武が披露されるほか、海外空手家の団体演武、参加者全員での「普及型Ⅰ」の演武を通して国内外の空手家との交流を図る。
③	首里城祭	日 時：平成28年10月28日（金）～11月3日（木） 会 場：首里城公園、那覇市国際通り（琉球王朝絵巻行列） 概 要：ウチナーンチュ大会との連携企画として、世界のウチナーンチュによる「琉球王朝絵巻行列」への参加と、首里城公園を彩る「万国津梁の灯火」に使用するあかり絵の提供を呼びかける。



1 テーマソング、マスコットキャラクターの作成

大会の開催について広く一般に周知するとともに、大会成功に向けて機運を醸成することを目的に大会テーマソング及びマスコットキャラクターを一般公募し、最優秀作品を決定した。両作品は平成27年10月10日(土)に第45回那覇大綱挽まつりRBC市民フェスティバルの会場(奥武山公園憩いのひろば)において、表彰式・発表会を行い、一般に公開した。

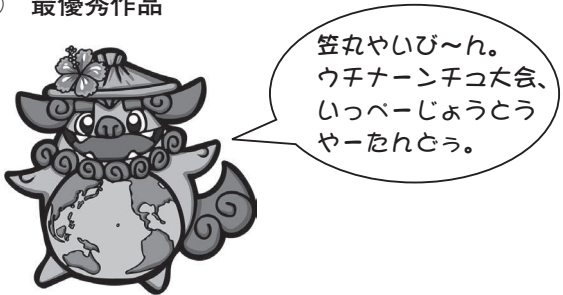
(1) テーマソング

- ① 募集期間 平成27年7月1日(水)～平成27年7月31日(金)
- ② 応募総数 18点
- ③ 最優秀作品 「結～心届く～」(歌詞はとびらに掲載)(那覇市 花城 舞)

決定された曲は県庁での庁内放送、海外キャラバン説明会、ホームページへの掲載、県民周知イベント、ニュース番組のエンディングテーマなどで活用され、開会式、閉会式においても制作者であるシンカーソングライター花城舞さんによって歌い上げられた。

(2) マスコットキャラクター

- ① 募集期間 平成27年7月1日(水)～平成27年7月31日(金)
- ② 応募総数 63点
- ③ 最優秀作品



「笠丸」(北中城村 城間 司)

マスコットキャラクターは「笠丸」と命名され、愛らしい姿で大会を広くPRし、世界のウチナーンチュを温かく迎え入れる機運を盛り上げるため、県内各地のイベントに登場したり、ホームページ、チラシ、ポスター、ガイドブック、新聞など様々な広報ツールに掲載される活躍を見せた。

2 キャッチフレーズ、シンボルマークの作成

大会の開催について広く一般に周知するとともに、大会成功に向けて機運を醸成することを目的に大会キャッチフレーズ及びシンボルマークを一般公募し、最優秀作品を決定した。

決定されたキャッチフレーズ及びシンボルマークは、平成28年3月25日(金)に表彰・発表を行い、その後、ホームページ、チラシ、ポスター、ガイドブックなど様々な広報ツールに掲載して活用した。

(1) キャッチフレーズ

- ① 募集期間 平成27年12月28日(月)～平成28年2月1日(月)
- ② 応募総数 689点
- ③ 最優秀作品 「ウチナーの 躍動・感動 世界に響け！」(山口県周南市 青木 輝男)

(2) シンボルマーク

- ① 募集期間 平成27年12月28日(月)～平成28年2月1日(月)
- ② 応募総数 292点
- ③ 最優秀作品



(那覇市 内間 安彦)

3 広報イベント(県民周知、海外広報)

県民や海外県系人に広く大会の開催を周知するとともに、大会成功に向けた機運を醸成するため、様々な広報イベント、活動を行った。

(1) 「ハワイ沖縄姉妹提携30周年記念式典・ハワイ沖縄センター25周年記念式典」でのPR

- ① 日時:平成27年7月11日(土)
- ② 場所:ハワイ沖縄センター(ハワイ)

- ③ 内容:「ハワイ沖縄姉妹提携30周年記念式典・ハワイ沖縄センター25周年記念式典」に出席し、「第6回世界のウチナーンチュ大会」のPRや県人会等県系人との意見交換を行った。

(2) 「第13回全国沖縄県人会交流会」における広報

- ① 日時:平成27年10月3日(土)
- ② 場所:第一ホテル東京(東京都港区)
- ③ 内容:全国18の沖縄県人会や関東在住の沖縄関係団体代表者の交流会において、大会の概要説明と参加呼びかけを行った。

(3) 大会テーマソング・マスコットキャラクターの最優秀作品表彰式・発表会

- ① 日時:平成27年10月10日(土)
- ② 場所:那覇大綱挽きまつり奥武山公園内RBC市民フェスティバルステージ(奥武山公園憩いのひろば)
- ③ 内容:多くの県民へ周知を図るため、那覇市のまつり会場での大会テーマソング、マスコットキャラクターの発表を行った。

(4) 残暦板除幕(1年前)

- ① 日時:平成27年10月27日(火)
- ② 場所:ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー(那覇市)
- ③ 内容:大会開会式のちょうど1年前、第2回実行委員会会議において残暦板の幕を下ろし、実行委員と記念撮影を行い、大会をアピールした。

(5) 大会のぼり旗の掲出

- ① 期間:平成27年12月26日(土)～平成28年1月25日(月)
- ② 場所:沖縄自動車道各料金所付近、沖縄セルラースタジアム周辺
- ③ 内容:大会のぼり旗を上記の場所に掲出し、車で移動する方々や会場周辺を通る方々に年の初めに大会が開催されることを印象づけた。

(6) 北米県人会2016年新年会における大会への参加呼びかけ

- ① 日時:平成28年1月16日(土)
- ② 場所:ロサンゼルス
- ③ 内容:ロサンゼルスを中心に650人が参加し

た北米県人会主催の新年会において、大会の参加呼びかけを行った。

(7) 南米キャラバン派遣

- ① 期間:平成28年2月3日(水)～14日(日)(39頁、「I-4-(5)海外キャラバン」の項を参照)

(8) 「沖縄市国際交流フェスティバル」における大会周知と参加呼びかけ

- ① 日時:平成28年2月28日(日)
- ② 場所:プラザハウス(沖縄市)
- ③ 内容:国際交流関係団体が集う沖縄市国際交流フェスティバルにおいて、大会周知と参加呼びかけを行った。

(9) 「世界のminiminiママまつりin琉球」における大会周知と参加呼びかけ

- ① 日時:平成28年3月6日(日)
- ② 場所:イオンモール沖縄ライカム1階グランドスクエア(北中城村)
- ③ 内容:地域のママ、子ども達が世界の人々と触れあうイベントにおいて、ブース出展、移民カルタ取り、ガラポン抽選会、マスコットキャラクター「笠丸」のじゃんけん大会によるステージ広報、県費留学生によるステージライブなどを行った。

(10) シンボルマーク、キャッチフレーズ最優秀作品賞の表彰・発表

- ① 日時:平成28年3月25日(金)
- ② 場所:知事応接室(沖縄県庁)
- ③ 内容:シンボルマーク、キャッチフレーズ制作者の表彰を行うとともに、各作品の発表を行った。

(11) 北米キャラバン派遣

- ① 期間:平成28年5月9日(月)～18日(水)(39頁、「I-4-(5)海外キャラバン」の項を参照)

(12) 公式ポスター、チラシ作成・配布・掲示

- ① 日時:平成28年4月～
- ② 配布先:国内・海外県人会、実行委員会、市町村ほか関係団体
- ③ 作成部数:ポスター:6,300部、チラシ:50,000部
- ④ 掲示期間:平成28年8月1日～31日
- ⑤ 掲示場所:マックスバリュ、ビッグ33店舗

- ⑥ 内容：公式ポスター、チラシを作成して国内外に広く配布し、県内スーパーの協力を得て、ポスターの掲示を行った。

(13) 外客インバウンド連絡会での大会協力呼びかけ

- ① 日時：平成28年6月1日(水)、3日(金)
② 場所：ホテル日航那覇グランドキャッスル(南部)、ホテルゆがふいん名護(北部)
③ 内容：訪日外国人旅行に対応する県内宿泊業者、土産物店、観光施設、交通事業者等に向けて大会の概要を説明し、協力を呼びかけた。

(14) 移民の日交流会での大会PR

- ① 日時：平成28年6月18日(土)
② 場所：てんぶす那覇 テンプスホール(那覇市)
③ 内容：沖縄パンアメリカン連合会が主催する「移民の日」交流会において北米キャラバンの様子と大会に向けての取組状況を報告し、協力を呼びかけた。

(15) うたの日コンサートでの大会PR

- ① 日時：平成28年6月25日(土)
② 場所：嘉手納町兼久海浜公園
③ 内容：BEGINが主宰する「うたの日コンサート」のフィナーレに、大会マスコットキャラクター「笠丸」が出演し、大会開催に向けてBEGINのメンバーからエールをもらい、来場者に向けて大会開催のPRと参加を呼びかけた。

(16) シンポジウム「南米の今を見る～南米大陸55年の軌跡～」での大会PR

- ① 日時：平成28年7月8日(金)
② 場所：宜野座村松田公民館
③ 内容：第6回世界のウチナーンチュ大会 in ginoza 実行委員会が主催するシンポジウムにおいて、大会に向けての取組状況を報告し、協力を呼びかけた。

(17) 大型商業施設における県民周知イベント

- ① 日時：平成28年7月18日(月・祝)
② 場所：サンエー西原シティ(西原町)
③ 内容：大会まで約100日前となる海の日の祝日に、広く県民に大会を周知して参加を呼びかけるため、本島中部の大型商業施設において、うちわ配布、アンケー

ト、ステージでの大会PR、来場者と笠丸とのじゃんけん大会、民族衣装撮影会などを行った。

(18) 大会100日前ランチタイムコンサート

- ① 日時：平成28年7月19日(火)
② 場所：県庁1階県民ホール
③ 内容：大会テーマソングを、作詞・作曲したシンガーソングライター花城舞さんが歌唱し、大会100日前を迎えたことを県民及びマスコミ各社にPRした。

(19) インターネットTV放送

- ① 期間：平成28年7月19日(火)(大会100日前)～大会期間中
② 放送回数：10回
③ 内容：県内、県外、海外のウチナーンチュに向け、大会に関連する情報を大会ホームページ上の動画で配信し、大会への参加を促した。

(20) 名護夏まつりにおける大会周知と参加呼びかけ

- ① 日時：平成28年7月30日(土)
② 場所：名護夏まつり会場(名護漁港)
③ 内容：広く県民に大会を周知して参加を呼びかけるため、祭り会場内にブースを出店し、うちわ配布、アンケート、ステージでの大会PR、来場者と笠丸とのじゃんけん大会を行った。

(21) めんそーれ沖縄県民運動推進協議会総会における大会周知と参加呼びかけ

- ① 日時：平成28年8月1日(月)
② 場所：かりゆしアーバンリゾートホテル・ナハ(那覇市)
③ 内容：観光関係団体等協議会メンバーに大会概要を説明し、イベントの周知、協力依頼及び参加呼びかけを行った。

(22) 一万人のエイサー踊り隊前夜祭ステージでの大会PR

- ① 日時：平成28年8月6日(土)
② 場所：パレットくもじ前広場(那覇市)
③ 内容：広く県民に大会を周知して参加を呼びかけるため、ステージで大会をPRし、ウチナージュニアスタディー参加者(海外県系人子弟及び県内児童生徒)に

よるエイサー演舞を披露した。

(23) NHKラジオ番組公開生放送会場での大会PR

- ① 日時：平成28年8月27日(土)
② 場所：イオンモール沖縄ライカム1階グランドスクエア(北中城村)
③ 内容：広く県民に大会を周知して参加を呼びかけるため、ブース出展、うちわ配布、アンケート、番組開始前ステージでの大会PRなどを行った。

(24) 第61回沖縄全島エイサー祭りオリオンビアフЕСТо会場における大会PR

- ① 日時：平成28年8月27日(土)
② 場所：沖縄市コザ運動公園サブグラウンド(沖縄市)
③ 内容：広く県民に大会を周知して参加を呼びかけるため、ブース出展、うちわ配布、アンケート、ガラボン抽選会などで大会PRなどを行った。

(25) おきなわ新喜劇「世界のヤッケームン大会」での大会PR

- ① 日時：平成28年9月10日(土)、11日(日)
② 場所：てだこホール(浦添市)、沖縄市民会館(沖縄市)
③ 内容：メインプログラムの前に、司会と一緒に大会マスコットキャラクター「笠丸」が出演し、来場者に向けて大会開催のPRと参加呼びかけを行った。

(26) シンポジウム「世界のウチナーンチュになる！」(大会1カ月前企画)で大会周知

※琉球新報主催

- ① 日時：平成28年9月25日(日)
② 場所：琉球新報社2階多目的ホール
③ 内容：ウチナーネットワークや万国津梁の精神の次世代への継承と発展、国際感覚に富む人材育成についてのパネルディスカッション。内容は後日新聞紙面で紹介、大会の気運を醸成。

(27) 三線一斉演奏参加呼びかけ記者会見

- ① 日時：平成28年10月7日(金)
② 場所：記者会見室(沖縄県庁)
③ 内容：安慶田副知事、三線団体代表者ら7人で記者会見を行った。各人からコメントを頂き、全員で「かぎやで風」を演奏するなどして、三線一斉演奏の参加呼びかけを行った。

(28) 「ROK民謡ライブ毛遊びコンサート」におけるうまんちゅ三線演奏会参加呼びかけ

- ① 日時：平成28年10月16日(日)
② 場所：沖縄こどもの国水とみどりの広場(沖縄市)
③ 内容：民謡、三線愛好者に向けて、コンサート会場においてうまんちゅ三線大演奏会の参加呼びかけを行った。

4 大会ホームページ

大会の情報発信、問い合わせへの対応などのため、平成28年2月1日(月)からホームページを開設した。(http://wuf2016.com)

日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語の4言語に対応した。

大会概要、新着情報、イベントスケジュール、テーマソング、マスコットなどを掲載したほか、開・閉会式の参加者募集については電子申請の受付窓口としても活用した。

また、「You Tube」を活用し、映像コンテンツとして、テーマソング、前回大会映像、インターネットTV(10回シリーズの情報番組)、インターネットライブ映像(前夜祭パレード、開会式、閉会式・グランドフィナーレの生中継)などを配信した。



5 報道機関等との連携

(1) テレビ

種 別	番組名、放送局	放送日、内容
県広報番組	うまんちゅひろば 琉球朝日放送 沖縄テレビ 琉球放送	平成28年9月24日(土)、25日(日) タイトル 『第6回世界のウチナーンチュ大会』 大会概要、イベント等を紹介しPRする。
残暦板	みんなのニュースおきCORE (沖縄テレビ) Qプラス(琉球朝日放送)	平成28年10月3日(月)～26日(水)
スポットCM	大会告知15秒 沖縄テレビ 38回 琉球放送 38回 琉球朝日放送 38回	平成28年10月15日(土)～30日(日)
放送提供	世界に伝えたい沖縄のうたミニ番組 NHK総合テレビ	平成28年6月～10月不定期繰り返し 海外出身・在住県系人(ペルー、ボリビア、イギリス、アルゼンチン、ブラジル、ハワイ)が選んだ世界に伝えたい沖縄のうたを本人のエピソードとともに紹介する。
	沖縄の歌と踊り 「海を渡った民謡～世界のウチナーンチュに贈る～」 NHK総合テレビ	平成28年10月9日(日) 13:05～13:47 平成28年10月15日(土) 10:05～10:47(再放送) 世界のウチナーンチュに海を渡って歌い継がれてきた、懐かしい民謡の数々を紹介する。
	世界と結！ 琉球朝日放送	平成28年10月19日(水)～21日(金) 16:30～16:35 3回 帰ってきたウチナーンチュを取材し、大会の事前の雰囲気盛り上げる。
	沖縄BON！ 【みんなで迎えよう！世界のウチナーンチュ大会】 琉球放送	平成28年10月15日(土) 12:00～12:57 大会概要、イベント、大会成功に向けて準備する人等を紹介しPRする。
	RBCニュースSP10月号～おかえり！世界のウチナーンチュ～ 琉球放送	平成28年10月26日(水) 15:50～16:53 前夜祭パレードを1時間にわたって生中継し、翌日に迫った大会本番を盛り上げる。
	おきなわHOTeye NHK総合テレビ	平成28年10月26日(水)、27日(木) 18:10～18:59 ニュース番組の中でイベントを中継して紹介する。
	大会特別番組 第6回世界のウチナーンチュ大会 沖縄テレビ	平成28年10月27日(木) 16:50～17:54 第6回世界のウチナーンチュ大会の開会式を生中継。振り返り映像や、今大会の開催に向けた取材映像を交えて放送する。

沖縄金曜クルーズきんくるスペシャル 「沖縄魂ここにあり！集まれ！世界のウチナーンチュ」 (公開生放送) NHK総合テレビ (NHK国際放送ワールドプレミアム)	平成28年10月28日(金) 19:30～20:45 平成28年10月29日(土) 10:05～11:20(再放送) 平成28年12月11日(日) 2:30～3:45(再放送) ジョン・カビラ氏らをゲストに迎え、うまんちゅ大交流祭会場から生中継して紹介する。
沖縄金曜クルーズきんくる ここがおじいのふるさと～ボリビア移民 孫に伝えたい“オキナワ”～ NHK総合テレビ	平成28年11月11日(金) 19:30～19:56 平成28年11月12日(土) 10:55～11:21(再放送) 「コロニアオキナワ」に住む移民1世のウチナーンチュが大会を機に初めて2人の孫を連れて、沖縄へ“帰省”する。自らのルーツを探る家族の沖縄の旅を見つめる。
どーも、NHK NHK総合テレビ(全国放送)	平成28年11月20日(日) 11:20～11:54 大会概要、イベント等を紹介しPRする。
J-MELO 「J-MELO in 沖縄」 NHK国際放送ワールドTV (NHKBSプレミアム) (NHK国際放送ワールドプレミアム)	平成28年11月21日(月)、11月28日(月) 0:10～0:38 平成28年11月27日(日)、12月4日(日) 2:40～3:08(再放送) 平成28年12月5日(月)、12月12日(月) 1:50～2:18(再放送) 大会最終日のNHKスペシャルステージ、グランドフィナーレの様子を2回の放送に分けて届ける。
ドキュメント72時間 「沖縄7000人のウチナーンチュ大会」 NHK総合テレビ(全国放送)	平成28年12月16日(金) 22:50～23:15 平成28年12月22日(木) 1:00～1:25 大会期間中の3日間、国際通り周辺を訪れる海外のウチナーンチュにインタビューし、その思いに迫る
世界に響け！沖縄のうた ～世界のウチナーンチュ大会グランドフィナーレ～ NHK総合テレビ	平成28年12月27日(火) 22:00～22:48 大会最終日、グランドフィナーレの様子を伝え、「世界に伝えたい沖縄のうた」に寄せられたメッセージを紹介する。

(2) ラジオ

種 別	番組名、放送局	放送日、内容
番組コーナー提供	特別番組「第6回世界のウチナーンチュ」	パーソナリティのインタビューに大会実行委員会関係者が答え、大会をPRする。 平成28年8月22日(月) 幹事長：照喜名 一 平成28年9月12日(月) 事務局長：川上 睦子 平成28年10月17日(月) 会長(知事)：翁長 雄志 平成28年10月31日(月) 事務局長：川上 睦子 平成28年11月17日(木) 事務局長：川上 睦子
	KZOO放送（ハワイ）	
	うちなぁジョッキー ～世界に伝えたい沖縄のうた～ (公開生放送) NHKラジオ第1 (NHKFM)	平成28年8月27日(土) 13:05～14:55 平成28年10月1日(土) 21:00～22:00 (再放送) 第6回世界のウチナーンチュ大会のプレイベントの一環として、沖縄ゆかりのアーティストを迎えてトークとライブを行う。
	Fine! 「ウチナーンチュ大会インフォメーション」 FM沖縄	平成28年10月3日(月)～10月31日(金) 毎週月～金曜日、21回 パーソナリティが大会概要・イベント等を紹介しPRする。
	Music Shower Plus+ 「ウチナーンチュのチムグクル」 RBCiラジオ	平成28年10月4日(火)～10月26日(水) 毎週火・水曜日、8回 パーソナリティが大会概要・イベント等を紹介しPRする。
	チャットステーションL ラジオ沖縄	平成28年10月20日(木) 大会に関するメッセージテーマを設定しメールを募集、進行。大会関係者が出演し大会内容を紹介し、PRする。
	ティーサージパラダイス ラジオ沖縄	平成28年10月26日(水) 大会に関するメッセージテーマを設定しメールを募集、進行。大会関係者が出演し大会内容を紹介し、PRする。
	ティーサージパラダイス 出張生放送 ラジオ沖縄	平成28年10月27日(木) 会場からラジオ番組を生放送。会場の様子を伝えながら大会に関するメッセージテーマを設定しメールを募集、進行。大会関係者が出演し大会内容を紹介し、PRする。
	沖縄熱中倶楽部 ～世界のウチナーンチュ大会スペシャル～ (公開生放送) NHKラジオ第1	平成28年10月30日(日) 15:05～15:55 大会のグランドフィナーレ直前の沖縄セルラースタジアム那覇からイチャリバチョーデー（一度会ったら皆兄弟）の熱気を伝える。
	ラジオカー	
	シャキッとi RBCiラジオ	平成28年10月10日(月) 8:37～8:42 大会のPR、三線大演奏会参加者募集告知
	カラフル「まちリク♪」 ラジオ沖縄	平成28年10月12日(水) 10:05～10:10 大会のPR、三線大演奏会参加者募集告知
	柳卓のいんでないかい!「あまくま訪問」 RBCiラジオ	平成28年10月20日(木) 17:10～17:15 若者ウチナーンチュ大会のPR
	ハッピーアイランド 「au街角トピックス」 FM沖縄	平成28年10月24日(月) 12:32～12:40 開催直前大会告知
スポットCM	大会告知20秒 RBCiラジオ 137本 FM沖縄 125本 ラジオ沖縄 80本	平成28年10月9日(日) ～10月30日(日)

(3) 新聞

種 別	内 容	掲載日・掲載紙／数量
広告掲載	テーマソング、マスコットキャラクター募集	琉球新報、沖縄タイムス 平成27年7月1日(水) 半3段
	シンボルマーク、キャッチフレーズ募集	琉球新報、沖縄タイムス 平成27年12月28日(月) 全5段
	ボランティアスタッフ募集 インターネットTV告知 沖縄のうた募集 レッツスタディ参加団体募集 三線一斉大演奏参加者募集 開・閉会式観覧者募集	琉球新報 平成28年7月25日(月) 全5段 平成28年8月27日(土) 全5段×2本 平成28年9月26日(月) 全5段 沖縄タイムス 平成28年7月19日(火) 全3段×2本 平成28年9月7日(水) 全5段×2本 平成28年9月27日(火) 全5段
	大会告知 (前夜祭パレード、開・閉会式ほか)	琉球新報、沖縄タイムス 平成28年10月26日(水) 全面
	大会特集	琉球新報 平成28年8月27日(土) 全面見開き 平成28年9月11日(日) 全15段 平成28年9月19日(月) 全面見開き 平成28年10月21日(金) 全面 平成28年10月24日(月) 全面 平成28年10月25日(火) 別刷り12頁 沖縄タイムス 平成28年9月7日(水) 全面見開き 平成28年9月27日(火) 全面見開き 平成28年10月13日(木) 全15段見開き 平成28年10月20日(木) 別刷り12頁 平成28年11月2日(水) 全面見開き
大会開催告知	残暦カウントダウンメッセージ (100日前から)	琉球新報、沖縄タイムス 平成28年7月19日(火)～ 平成28年10月29日(土) 1面に掲載

(4) その他の連携

種 別	名 称	内容／掲載日
広報誌	県広報誌「美ら島沖縄」	大会特集ページ（全2ページ）の掲載 9月号、12月号
雑誌等記事	OKINAWA ISLAND GUIDE	大会概要紹介：2016－2017
	JAPAN AND THE WORLD	知事インタビュー：7月号
	バリアフリー観光ガイド そらくる沖縄	大会概要紹介：Vol.10 （8月頃）
	Coralway	大会関連コラム：9・10月号
	Uchina	大会概要紹介：Vol.21 10, 11月号
	モモト	大会参加者紹介：Vol.29 （H29. 1月）
	自治体国際化フォーラム	大会実施レポート：Vol.330 （H29. 4月）
のほり旗	大会告知	沖縄自動車道11料金所入口付近 58本 （西日本高速道路株式会社） 沖縄セルラースタジアム那覇周辺 142本 （NPO法人那覇市体育協会） 平成27年12月28日（土）～平成28年 1月25日（月）
	参加者歓迎	那覇空港（国内線旅客ターミナル前構内道路） 32本 平成28年10月11日（火）～平成28年10月31日（月） 沖縄セルラースタジアム那覇周辺 236本 平成28年10月17日（月）～平成28年10月31日（月） 県内各市町村 82枚 平成28年 9月12日（月）～平成28年10月30日（日）
バス車内広告	三線一斉大演奏参加者募集 開・閉会式観覧者募集	本島内路線バス （琉球バス、那覇バス、沖縄バス、東陽バス） 19路線、50台 平成28年10月 1日（土）～平成28年10月31日（月）
モノレール 車内広告	三線一斉大演奏参加者募集 開・閉会式観覧者募集	車両中吊広告 2枠 平成28年10月 3日（月）～平成28年10月30日（日）
モノレール 駅舎広告	大会告知	駅貼ポスター 全15駅 平成28年10月 3日（月）～平成28年10月30日（日）
横断幕	大会告知	那覇市ぶんかテンブス館 平成28年10月20日（木）～平成28年10月31日（月）
		壺屋小学校 平成28年10月 6日（木）～平成28年10月31日（月）
その他		ホームページの相互リンク、大会関連記事掲載など （沖縄県立博物館・美術館、国立劇場おきなわ、沖縄 オンライン、日産レンタリース沖縄、OAS航空、琉 球新報、沖縄タイムス、沖縄観光情報WEBサイトお きなわ物語等多数）

6 その他

(1) 大会ポスター

大会PR用ツールとしてシンボルマーク、
キャッチフレーズ決定後、公式ポスター（3種）
を制作した。

(2) パンフレット

大会PR用ツールとしてパンフレット（4言語
併記）を制作し、各国県人会へ大会パスと併せて
送付した。

(3) ガイドブック

大会参加者に大会の詳細情報を提供するため、
4言語対応のガイドブック（日本語／英語版、ス
페인語／ポルトガル語版）を制作した。

(4) 翻訳関連

日本語を話さない大会参加者に対して円滑な情
報提供を図るため、大会に関連する印刷物、広報
物、会場サイン等を多言語（日本語、英語、ス
페인語、ポルトガル語）で制作するため、大会事
務局に職員を配置して体制を整備した。

① 体制及び業務

- 広報班が中心となり、臨時任用職員、嘱託員
と交流推進課国際交流員との連携の下、以下の
業務を行った。
- a 日本語・英語・スペイン語・ポルトガル語
の各言語における大会関連用語の定義と統一
使用
 - b 印刷物等における、各言語間の意味・用語
の整合性チェック
 - c 印刷物・会場サイン等における、各言語で
のレイアウト・表現が適切でわかりやすいか
どうかのチェック
 - d 通訳業務に関する用語統一
 - e 通訳業務の運営方針等へのアドバイス
 - f その他

② 用語統一の方針

海外からの参加者の混乱を避けるため、大会、
各イベントおよび会場、組織等についての名称

や用語を以下の方針に則って統一し、印刷物、会
場サイン、通訳等においての使用を統一した。

<基本方針>

- a 海外からの参加者にとって、分かり易く簡
潔で、混乱をきたさない表現とする。
- b 名称の定義における基本言語は日本語とす
る。
- c 公共機関による既定の用語や、これまでに
印刷物等において公表された用語、看板等に
掲示されている表現をできる限り踏襲する。
- d 各言語間でニュアンスの差異が最小になる
よう努める。

③ 多言語併記の方針

大会参加者・県民など制作物の配布対象者の
便宜を考慮した上で、以下のパターンに照らし
て制作目的、配布対象、判型、ページ数等の制
限に応じて併記する言語を決定した。

パターン① 日本語・英語・スペイン語・ポ
ルトガル語の併記。レイアウトにお
ける並び順は原則としてこのとお
りとする。

パターン② パターン①と比して掲載スペース
が少ない場合は、日本語と英語併
記／スペイン語とポルトガル語併
記の2種類に分ける。

パターン③ パターン①と比して掲載スペース
が少なく、不特定多数への配布や
露出を想定する場合などは、日本
語・英語のみの併記とする。

パターン④ 配布対象が限定される場合は、日
本語と、英語・スペイン語・ポ
ルトガル語のうちの1言語との2言
語併記とする。

パターン⑤ 配布対象が完全に限定される場合
は、日本語、英語、スペイン語、ポ
ルトガル語のいずれか1言語で表
記する。

V 大会への協力

1 協賛企業一覧表

(単位：円)					
No.	協 賛 企 業 名	合 計	No.	協 賛 企 業 名	合 計
1	沖縄セルラー電話(株)	3,240,000	57	(株)コラボ	108,000
2	(株)全保連	2,376,000	58	(株)ロワジールホテルズ沖縄	108,000
3	光文堂コミュニケーションズ(株)	2,000,000	59	ブルームーンパートナーズ(株)	108,000
4	オリオンビール(株)	1,080,000	60	(株)サン食品	108,000
5	(株)りゅうせき りゅうせきネットワーク会議	1,080,000	61	沖縄高速印刷(株)	108,000
6	福山商事(株)	1,080,000	62	(有)サウスエリア	108,000
7	沖縄電力(株)	1,080,000	63	沖縄日通エアカーゴサービス(株)	108,000
8	(一財)沖縄美ら島財団	1,080,000	64	琉球海運(株)	108,000
9	(株)沖縄銀行	1,080,000	65	(株)メガネ1番	108,000
10	(株)琉球銀行	1,080,000	66	商工中金	108,000
11	西日本電信電話(株)沖縄支店	1,080,000	67	国際ソロプチミスト	100,000
12	金秀グループ	1,080,000	68	(有)サン印刷	108,000
13	琉球セメント(株)	1,000,000	69	沖縄県銘柄豚推進協議会	108,000
14	(株)メイクマン	1,000,000	70	(一財)沖縄電気保安協会	108,000
15	沖縄県農業協同組合中央会	800,000	71	沖縄県自動車販売協会	108,000
16	沖縄食糧(株)	540,000	72	(一社)沖縄県消防設備協会	108,000
17	(株)トラステック	540,000	73	ホテル パークスタジアム那覇	108,000
18	EY 税理士法人	540,000	74	(一社)沖縄県電気管工事業協会	108,000
19	東江メガネ	540,000	75	オキナワグランメールリゾート	108,000
20	沖縄ツーリスト(株)	540,000	76	沖縄生麺協同組合	108,000
21	(株)沖縄海邦銀行	540,000	77	デルタ電気工業(株)	108,000
22	R サプライ(株)	540,000	78	三和交通(株)	108,000
23	沖縄県出店業事業協同組合	324,000	79	トヨタグループ	108,000
24	(株)日本旅行	216,000	80	沖縄県遊技業協同組合	64,800
25	(株)沖縄映像センター	216,000	81	(有)西原農園	64,800
26	(株)沖縄教育出版	216,000	82	(有)アリアボイスネットワーク	64,800
27	(株)ブレンズ (ほっともっと沖縄地区本部)	216,000	83	ウィルコム沖縄	64,800
28	那覇空港ビルディング(株)	216,000	84	街クリーン(株)	64,800
29	(一般)沖縄県建設業協会	216,000	85	(株)丸忠 (リースキン沖縄本部)	54,000
30	(株)久米島の久米仙	216,000	86	(一社)沖縄産業開発青年協会	54,000
31	(株)ドン・キホーテ	216,000	87	(株)ファンシップ	54,000
32	(株)リウボウ商事／ハビナハ	162,000	88	(株)沖縄ゼロックス	54,000
33	ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー	108,000	89	(公益)沖縄県畜産振興公社	54,000
34	(株)ホクガン	108,000	90	(有)我那覇畜産	54,000
35	沖縄県市町村自治会館	108,000	91	沖縄県電気工事業工業組合	54,000
36	東武トップツアーズ(株)	108,000	92	那覇電気工事業協同組合	54,000
37	オキコ(株)	108,000	93	(株)日産レンタリース沖縄	32,400
38	(有)スタブランニング	108,000	94	西村眞一税理士事務所	32,400
39	(株)沖縄ボッカコーポレーション	108,000	95	(株)スカイ企画	32,400
40	(株)琉球補聴器	108,000	96	ビストロカフーナ	32,400
41	生活協同組合コープおきなわ	108,000	97	(株)加島事務機	32,400
42	(株)沖縄ファミリーマート	108,000	98	沖縄ヤマト運輸(株)	32,400
43	(株)アイギス	108,000	99	(株)南都	32,400
44	(有)らんの里沖縄	108,000	100	(株)琉信ハウジング	32,400
45	ユニバーサルミュージック合同会社福岡支店	108,000	101	プリントショップ貴	32,400
46	コザ信用金庫	108,000	102	(株)ネクステージ	32,400
47	大同火災海上保険(株)	108,000	103	(株)J & S インターナショナル	32,400
48	弁護士法人那覇総合	108,000	104	ちとせ印刷	32,400
48	沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合	108,000	105	(株)サザンクルー	32,400
50	八重山市町会	108,000	106	沖縄県市長会	21,600
51	医療法人沖縄徳洲会 南部徳洲会病院	108,000	107	沖縄県町村会	21,600
52	沖縄キリスト教学院大学・短期大学	108,000	108	沖縄県市議会議長会	21,600
53	(株)御菓子御殿	108,000	109	沖縄県町村議会議長会	21,600
54	大城純市法律事務所	108,000	110	(一般)全国軽自動車協会連合会	21,600
55	(株)フラッグプロデュース	108,000	111	沖縄県自動車標板協会	21,600
56	(一般)沖縄県建設産業団体連合会	108,000		計	32,504,800

2 交通機関の優遇措置

- (1) バス無料乗車証（一般社団法人沖縄県バス協会提供）

海外参加者パスの裏面に「バス無料乗車証」を作成し、海外参加者が大会期間前後の平成28年10月22日から11月 4 日まで、沖縄本島内の路線バスの全路線が利用できるようにした。なお、高速バス、空港リムジンバス、やんばる急行バス、定期観光バスについては無料乗車の対象外とした。
- (2) ゆいまーるワンデypass引換券（モノレール一日乗車券引換券）(沖縄都市モノレール株式会社提供)

コンGRESバッグに、ゆいまーるワンデypass引換券（モノレール一日乗車券引換券）を入れ、開会式の日に海外参加者に配布した。引換可能期間は大会前後の平成28年10月25日から10月31日であった。

3 物品提供

- 提供された品物は下記の通りで、大会参加者に好評であった。

10年前の第4回ウチナーンチュ大会の際には沖縄語－英語辞典が英語圏県人会に贈呈された。今大会
- ではスペイン語圏県人会に「沖縄語－スペイン語辞典」、ポルトガル語圏県人会に「沖縄語－ポルトガル語辞典」が海外功労者等表彰式で琉球大学より贈呈された。両辞典ともに、約 1 万語が収録されている。

物品提供一覧

会社・団体名	提 供	数 量	提 供 対 象
(一財)沖縄観光 コンベンションビューロー	CONGRESバッグ	6900個	海外参加者
	沖縄観光ガイドブック (英語)	3000冊	大会参加者
	沖縄観光ガイドマップ (英語)	4500冊	大会参加者
沖縄県酒造組合連合会	泡盛ミニボトルセット (100ml× 2 本)	5000セット	海外参加者
沖縄都市モノレール(株)	ゆいマールワンデypass (モノレール一日乗車券引換券)	6700枚	海外参加者
琉球大学	沖縄語－スペイン語辞典 (418ページ)	6 冊	スペイン語圏県人会
	沖縄語－ポルトガル語辞典 (297ページ)	2 冊	ポルトガル語圏県人会
琉球手まり保存会	琉球手まり	67個	海外県人会長
NPO法人 沖縄県琉球創作人形協会	琉球創作人形で伝える 沖縄歴史夢物語	67冊	海外県人会長
新城 喜一	沖縄風景 新城喜一画集	67冊	海外県人会長



沖縄語－スペイン語辞典▶

◀沖縄語－ポルトガル語辞典

4 観光施設利用優遇措置

平成28年4月、沖縄県内の観光施設等に海外参加者の入場料無料化もしくは入場料割引について協力を依頼したところ、入場料無料で7施設、入場料割引で46施設、商品割引や記念品贈呈などその他の優遇措置で10施設に協力いただいた。施設入場の際に海外参加者パスを提示することを優遇の条件とした。

観光施設割引等優遇措置

期間：平成28年10月21日(金)～11月6日(日)

地 区			施 設 名	一 般 料 金		海 外 参 加 者 料 金	
北 部	1	国 頭	大石林山	大人（高校生以上） 小人（4歳から中学生） ガイドツアー	820円 520円 3,000円	大人（高校生以上） 小人（4歳から中学生） ガイドツアー	410円 260円 2,000円
	2	今 帰 仁	史跡今帰仁城跡 今帰仁村歴史文化センター	今帰仁城跡公園 大人 小中高 小学生以下 今帰仁村歴史文化センター 大人・子供 同額	400円 300円 無料 150円	今帰仁城跡公園（割引無） 今帰仁村歴史文化センター 大人・子供 無料	
	3	本 部	琉宮城 蝶々園	大人 小人	500円 250円	大人 小人 お買い物割引	200円 100円 10%～30% (商品により異なる)
	4		沖縄美ら海水族館	大人 中人 ※高校生 小人 ※小中学生 6歳未満無料	1,480円 980円 490円	大人 中人 ※高校生 小人 ※小中学生 6歳未満無料	700円 490円 240円
	5		いこいの駅いずみ	ハブとマングースショーは動物愛護 法によりビデオ 大人 高校生 中学生 小学生 開園時間：10:30、11:30、13:30、 14:30、15:30、16:30 所要時間30分	500円 300円 200円 100円	ハブとマングースショーは動物愛護 法によりビデオ 大人 高校生 中学生 小学生 開園時間：10:30、11:30、13:30、 14:30、15:30、16:30 所要時間30分	400円 200円 100円 無 料
	6		やんばる亜熱帯の森 恐竜パーク	大人（16歳以上） 小人（4歳～15歳）	800円 500円	大人（16歳以上） 小人（4歳～15歳）	600円 300円
	7		沖縄歴史民俗資料館	大人（16歳以上） 小人（4歳～15歳）	500円 300円	大人（16歳以上） 小人（4歳～15歳）	450円 270円
	8		OKINAWAゴーヤパーク	入場料なし		入場料なし ゴーヤ茶、サプリメントに限り 10%割引	
	9	名 護 市	ネオパークオキナワ	大人 中人（中高生） 小人（4歳～小学生）	660円 440円 220円	大人 中人（中高生） 小人（4歳～小学生）	330円 220円 110円
	10		ナゴパйнаップルパーク	大人（高校生以上） 中学生 小学生 小学生未満	850円 600円 450円 無 料	大人（高校生以上） 中学生 小人 小学生未満	680円 480円 360円 無 料
	11		OKINAWAフルーツらんど	大人（15歳以上） 子供（4歳から14歳） 3歳以下	1,000円 500円 無 料	大人（15歳以上） 子供（4歳から14歳） 3歳以下 入場された方に旅のスイーツプレゼント	800円 400円 無 料
	12		森のガラス館	体験有料		体験有料 店内商品10%OFF ※セール品・対象品・体験教室除く	

地 区			施 設 名	一 般 料 金	海 外 参 加 者 料 金
北 部	13	名 護 市	シーサーパーク琉球窯	漆喰シーサー絵付け体験 1,550円 素焼シーサー作り体験 2,050円 素焼シーサー作り+絵付け体験 3,100円 泡盛壺電動口クロ体験 5,150円	漆喰シーサー絵付け体験 1,395円 素焼シーサー作り体験 1,845円 素焼シーサー作り+絵付け体験 2,790円 泡盛壺電動口クロ体験 4,635円
	14		オリオンハッピーパーク オリオンビール名護工場	工場見学と試食は無料	工場見学と試食は無料 見学者のみ試飲サービス有 (ビール2杯、ソフトドリンク1杯)
	15		ブセナ海中公園 「海中展望塔」	海中展望塔 大人 1,030円 中人（高校生・大学生） 820円 小人（4歳～中学生） 520円 グラス底ボート 大人 1,540円 中人（高校生・大学生） 1,230円 小人（4歳～中学生） 770円 セット料金 (海中展望塔+グラス底ボート) 大人 2,060円 中人（高校生・大学生） 1,650円 小人（4歳～中学生） 1,030円	施設観覧料 50%OFF (海中展望塔・グラス底ボート・セッ ト券) 大人・中人・小人あり
	16	宜 野 座	かりゆし カンナタラソラグーナ	大人（中学生以上） 2,360円 シルバー（65歳以上、身障者割引） 1,820円 小人（3歳～小学生） 1,280円 ※宜野座村利用料 ￥200含む タオル付	大人（中学生以上） 1,280円 シルバー（65歳以上、身障者割引） 1,010円 小人（3歳～小学生） 740円 ※宜野座村利用料 ￥200含む タオル付
	17	金 武 町	古酒蔵 龍の蔵	鍾乳洞 古酒蔵への見学料金 大 人 400円 中学生 300円 小学生 200円 見学ツアー開催時刻： 11時、14時、15時30分	鍾乳洞 古酒蔵への見学料金 大 人 200円 中学生 150円 小学生 100円 見学ツアー開催時刻： 11時、14時、15時30分
	18	伊 江 島	島村屋観光公園	大人 400円 小人 100円	大人 100円 小中高生 無 料
	19	恩 納 村	(株)恩納ガラス 工芸育成センター	体験有料	ガラス手作り体験 1,500円（税別）～20,000円（税別） →10%割引 体験者には特性箸置きプレゼント ・ショッピング ガラス製品 30%割引
	20		琉球村	入場料 大人（16歳以上） 1,200円 小人（6～15歳） 600円 6歳未満 無 料	くがにカード入会していただいた方 限定で、5名様迄 ￥5,000で入園可。 【例】 1～5名様迄、1枚のカードで 5,000円 6～10名様迄、1枚のカードで 10,000円 【特典】 ①入園料 5名様まで 5,000円 ②ドリンク 1杯無料券×2名様分 ③沖縄そば 1杯無料券×2名様分 ④茶席アンダギー券×人数分 ⑤オリジナルデザート券×1名様分 ⑥小判付きガイド人数分→5名様迄 ⇒ガイド時間約10分、時間帯はHPで確認。 日本語のみ。 小判は1枚=100円。琉球村のみで使用可。 お願い、当日、琉球村窓口にて申込受付に なります。 申込書の郵送先が日本国内である為、日本 国でのポスト投函必須。・日本語での案内 文。